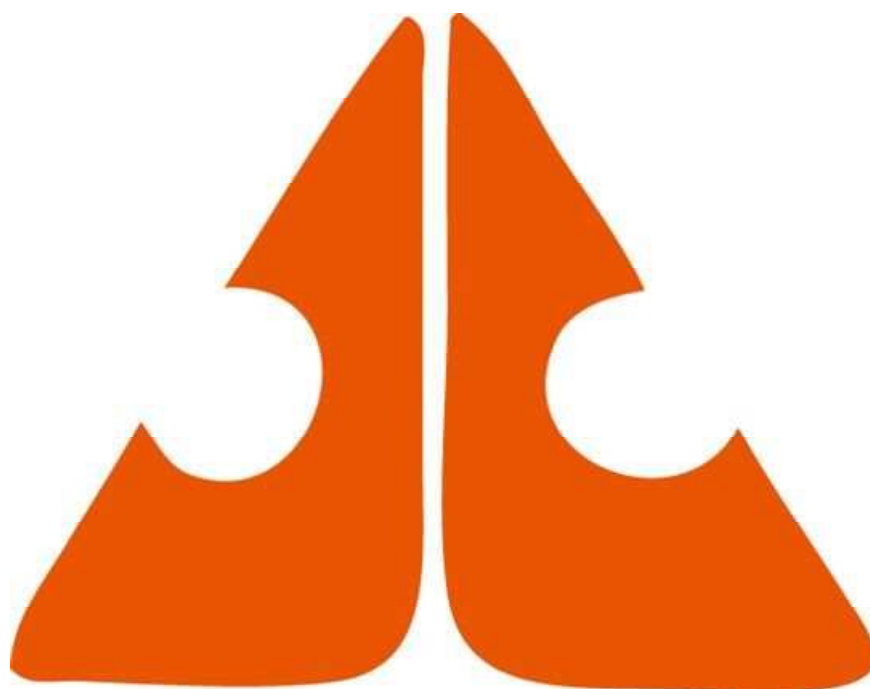


令和6年度

北区区政運営方針



名古屋市北区役所



KITA JAZZ!
キタ区であう、はじめてのジャズ



北区
まるっと
まする
すまいる
大作戦



- 1 コスモスビジョン体系・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 自主的・主体的な区政運営予算及び区の特性に応じたまちづくり事業予算
令和6年度執行計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 3 令和6年度 of 取組み事業

将来像Ⅰ 魅力と誇りに満ち、笑顔いっぱいの未来に！
～Let' s smile～

- (施策1) 愛着と誇りを育むまちづくり・・・・・・・・・・ 3
- (施策2) 「発信」したくなるまちづくり・・・・・・・・・・ 12

将来像Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！
～Keep on smiling～

- (施策3) 安心して子どもを産み育てられるまちづくり・・・・・・・・ 17
- (施策4) 子ども・若者がのびのびと育ち学べるまちづくり・・・・・・・・ 28
- (施策5) 高齢者が自分らしく生活できるまちづくり・・・・・・・・ 31
- (施策6) 障害のある方が安心して生活できるまちづくり・・・・・・・・ 40
- (施策7) 区民が健康でいきいきと暮らすまちづくり・・・・・・・・ 49

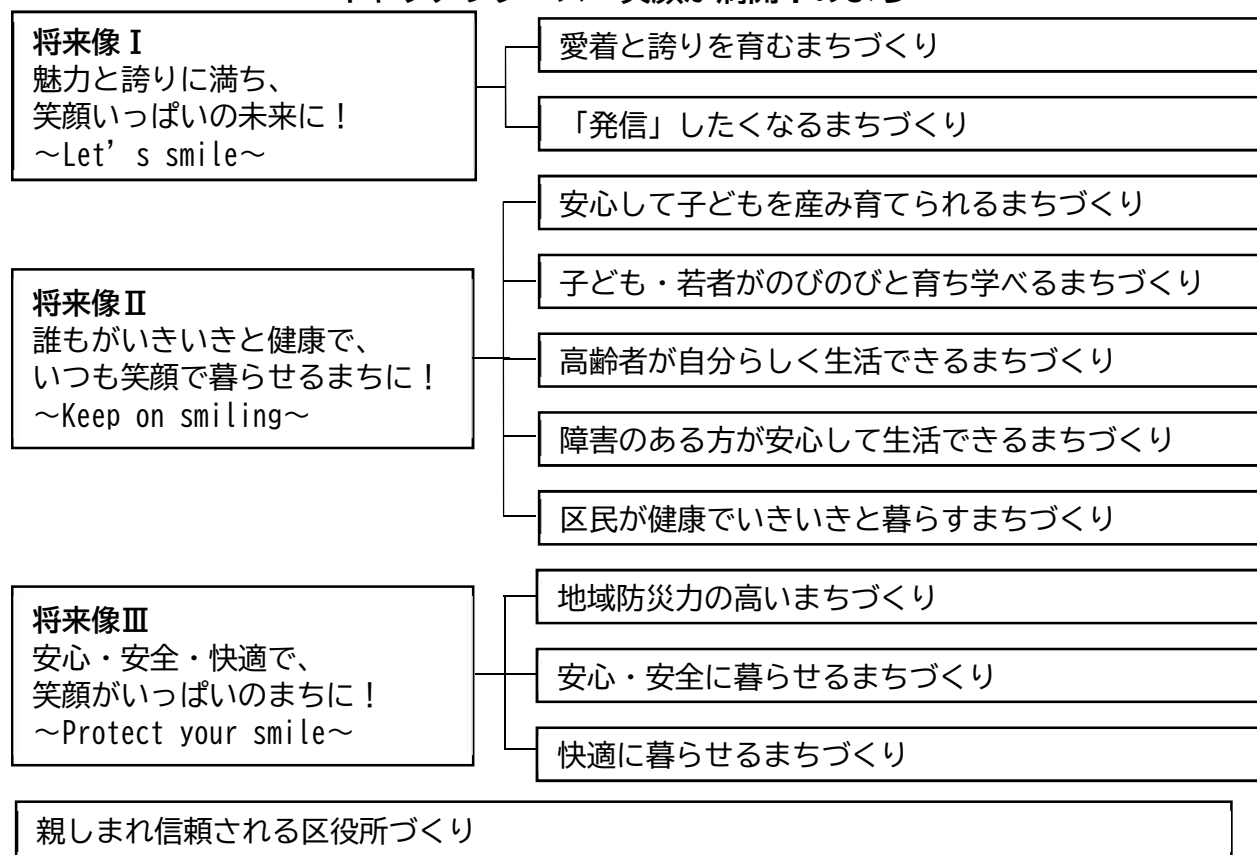
将来像Ⅲ 安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！
～Protect your smile～

- (施策8) 地域防災力の高いまちづくり・・・・・・・・・・ 51
- (施策9) 安心・安全に暮らせるまちづくり・・・・・・・・・・ 59
- (施策10) 快適に暮らせるまちづくり・・・・・・・・・・ 65

親しまれ信頼される区役所づくり・その他の取組み・・・・・・・・ 72

(1) 体系図

キャッチフレーズ：笑顔が満開！のまち



今後、少子化・高齢化の進行に伴う人口構造の変化、激甚化する災害や感染症に対する懸念、デジタル化やグリーン化に向けた世界的な動きの加速など、多様化・複雑化する様々な課題への対応がより求められ、名古屋市総合計画では、持続可能な開発目標（SDGs）の理念を踏まえながら、施策を推進していくとしています。コスモスビジョン（北区将来ビジョン）においても、次期総合計画と課題意識や施策等を共有しながら取組みをすすめていきます。



< 自主的・主体的な区政運営予算及び区の特性に応じたまちづくり事業予算 令和6年度執行計画 >

< 自主的・主体的な区政運営予算 >		
施策	主な取り組み事項	R6予算額(千円)
将来像Ⅰ 魅力と誇りに満ち、笑顔いっぱいの未来に！～Let's smile～		
施策1 愛着と誇りを育むまちづくり	黒川友禅流し 「味鏡いも」のPR 黒川観察会、黒川清掃	1,942
施策2 「発信」したくなるまちづくり	北区区民まつり きた・きたフェスタ 楠フェスタ スポーツ・文化芸術活動・生涯学習の推進	5,516
将来像Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～		
施策3 安心して子どもを産み育てられるまちづくり	民生委員・児童委員活動の支援 親子支援講座の開催 子育てに役立つ情報の提供	451
施策4 子ども・若者がのびのびと育ち学べるまちづくり	子ども会活動の活性化への支援 子どもを対象とした各種事業・イベントの実施	他の予算で 実施
施策5 高齢者が自分らしく生活できるまちづくり	地域包括ケアの深化・推進 認知症施策の推進、地域共生社会の構築	他の予算で 実施
施策6 障害のある方が安心して生活できるまちづくり	福祉製品販売の推進 (授産製品の販売)楠支所管内での販売機会の創出 障害のある方への理解の啓発	250
施策7 区民が健康でいきいきと暮らすまちづくり	健康に関する普及啓発事業	67
将来像Ⅲ 安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！～Protect your smile～		
施策8 地域防災力の高いまちづくり	防災知識の普及啓発 防災サロンの充実	110
施策9 安心・安全に暮らせるまちづくり	自転車の安全利用促進 防犯キャンペーン・防犯パトロールの実施	493
施策10 快適に暮らせるまちづくり	花いっぱい運動事業 犬猫の飼育方マナーの向上事業	358
親しまれ信頼される区役所づくり		
区民アンケートの実施 など		916
自主的・主体的な区政運営予算 合計		10,103

< 区の特性に応じたまちづくり事業予算 >		
施策	主な取り組み事項	R6予算額(千円)
施策1 愛着と誇りを育むまちづくり	北区ジャズの街プロジェクト「KITA JAZZ！」	6,808
施策5 高齢者が自分らしく生活できるまちづくり	北区まるっとすまいる大作戦	6,326
施策8 地域防災力の高いまちづくり 施策10 快適に暮らせるまちづくり	中小河川の美化及び防災意識啓発・向上事業	220
区の特性に応じたまちづくり事業予算 合計		13,354

総計	23,457
-----------	---------------

※1 自主的・主体的予算

区民ニーズを把握し、地域の特性に応じた施策を実施するため、区役所が自主性・主体性を発揮し、区政運営方針に掲げた取り組みを行う予算

※2 区の特性に応じたまちづくり事業

区の課題に対し、地域住民とともに重点項目として取り組む事業のための予算

将来像 I

魅力と誇りに満ち、笑顔いっぱいの未来に！

～Let' s smile～

施策1 愛着と誇りを育むまちづくり

指標	現状値 (令和 5 年度)	目標値 (令和 10 年度)
「北区独自の魅力や文化で自信をもって紹介できるものがある」と思う区民の割合	35.4%	40%
黒川友禅流しの来場者数	1,200 人	1,300 人
「「北区＝ジャズ」のイメージ」を持つ区民の割合	19.5%	25.0%



将来像	I 魅力と誇りに満ち、笑顔いっぱいの未来に！～Let's smile～					
施策	① 愛着と誇りを育むまちづくり					
事業	1 黒川などの水辺空間の魅力発信					
取組み名	1 黒川の魅力発信					
担当部署	地域力推進課					
取組みの目的	北区に伝わる伝統工芸・名古屋型友禅に触れることで、区民のふるさと北区に対する誇りと愛着を育むとともに、黒川に親しみ、その魅力を知る機会を提供することで、北区の豊かな自然を次世代に伝えます。					
令和10年度までの方向性	現状の取組みを継続的に実施することで、イベント認知度をさらに高め、区内外から多くの方にお越しいただけるよう努めます。					
令和6年度目標	黒川友禅流し当日の来場者人数 1,300人以上					
令和6年度取組み内容	①黒川友禅流しの開催 かつて黒川で盛んに行われていた名古屋型友禅の糊落としを再現します。 ②小学生向けの黒川観察会 ロマン黒川の会の協力のもと、小学生向けの観察会を開催します。 ③黒川の啓発 区民まつり等において、黒川魅力をPRします。 ※黒川ドリーム会：北区民まちづくり推進協議会の専門部会のひとつ。黒川をまちの貴重な財産として再認識し、水に親しめる場所、うるおいの感じられる場所にするために活動。 ロマン黒川の会：北生涯学習センターで行われた名古屋マイスター「夢とロマンの黒川」の参加者を中心に発足した団体。					
令和5年度取組み内容	①黒川友禅流しの開催 かつて黒川で盛んに行われていた名古屋型友禅の糊落としを再現しました。 ②小学生向けの黒川観察会 開催回数：4回 参加人数：222人 ③黒川の啓発 区民まつり（10月15日開催）において、生き物展示やパネル展示、生き物博士による黒川の生き物説明会、黒川の魅力動画の上映を実施し、黒川魅力をPRしました。黒川を含む区の魅力チラシを配布しました。					
指標	黒川友禅流しの当日来場者数					
年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	1,300人以上	1,300人以上	1,300人以上	1,300人以上	1,300人以上	1,300人以上
実績	約1,200人					
評価	4					
評価の理由	令和5年度は、桜の開花が遅れ、目標値に達していないが、一定の成果は見られたため4					

将来像	I 魅力と誇りに満ち、笑顔いっぱいの未来に！～Let's smile～					
施策	① 愛着と誇りを育むまちづくり					
事業	1 黒川などの水辺空間の魅力発信					
取組み名	2 黒川の水辺環境保全の推進					
担当部署	地域力推進課、北土木事務所					
取組みの目的	黒川の水辺環境の保全を推進するとともに、黒川に親しみ、その魅力を知る機会を提供することで、北区の豊かな自然を次世代に伝えます。					
令和10年度までの方向性	現状の取組みを継続的に実施し、地域団体とも協力して参加人数の増加など活動の活性化に努めます。					
令和6年度目標	黒川清掃への参加人数 400人以上					
令和6年度取組み内容	1. 黒川清掃 黒川ドリーム会が中心となって、周辺学区住民やボランティア団体などと協力して、北清水親水広場周辺の清掃を行います。 2. 黒川の桜保全プロジェクト 区民の皆様と策定した「くろかわ 桜咲くプロジェクト」にある保全計画に基づき黒川の桜の保全・回復、景観の向上をめざします。また、行動計画に基づく市民活動の支援や、黒川の桜に対する市民の理解を深める啓発活動を通して、黒川の桜保全に対する地域住民の意識の向上と定着を図ります。 ①保全計画（維持管理計画）に基づく保全活動（北土木事務所） ②行動計画に基づく見守り活動及び軽易な作業（市民） ③行動計画に基づく見守り活動の支援および啓発活動（地域力推進課） ※黒川ドリーム会：北区民まちづくり推進協議会の専門部会のひとつ。黒川をまちの貴重な財産として再認識し、水に親しめる場所、うるおいの感じられる場所にするために活動。 ロマン黒川の会：北生涯学習センターで行われた名古屋マイスター「夢とロマンの黒川」の参加者を中心に発足した団体。					
令和5年度取組み内容	1. 黒川清掃（4, 6, 9月）※4月は雨天中止 開催日・参加人数：6月3日・105人、9月16日・96人 2. 黒川の桜保全プロジェクト 区民の皆様と策定した「くろかわ 桜咲くプロジェクト」にある保全計画に基づき黒川の桜の保全・回復、景観の向上をめざしました。また、行動計画に基づく市民活動の支援や、黒川の桜に対する市民の理解を深める啓発活動を通して、黒川の桜保全に対する地域住民の意識の向上と定着を図りました。 ①保全計画（維持管理計画）に基づく保全活動（北土木事務所） ②行動計画に基づく見守り活動及び軽易な作業（市民） ③行動計画に基づく見守り活動の支援および啓発活動（地域力推進室）					
指標	黒川清掃への参加人数					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	—	300人以上	400人以上	400人以上	400人以上	400人以上
実績	201人					
評価	…					
評価の理由	令和5年度は、取組みシートの構成が異なり、当指標の目標値は存在しないため。					

将来像	I 魅力と誇りに満ち、笑顔いっぱいの未来に！～Let's smile～					
施策	① 愛着と誇りを育むまちづくり					
事業	1 黒川などの水辺空間の魅力発信					
取組み名	3 水辺空間の魅力発信					
担当部署	地域力推進課					
取組みの目的	水辺空間の魅力を広く発信することで、地域とふるさとの河川との密接な関係を築きます。					
令和10年度までの方向性	各関係機関との協力関係を継続し、区民に対する水辺空間の魅力発信に努めます。					
令和6年度目標	矢田川あそびに参加した子どもに対するアンケートで、「楽しかった」「まあまあ楽しかった」と回答した人の割合 90%以上					
令和6年度取組み内容	①桜マップの配布 黒川沿川を中心とした北区内の桜の名所をまとめたマップを配布します。 ②「矢田川あそび」への協力 矢田川子どもの水辺協議会・矢田川あそび実行委員会主催（事務局：国土交通省庄内川河川事務所）のイベント「矢田川あそび」の実施に協力します。矢田川沿川に住む小学生の親子を対象として、東区と北区の2会場で開催されます。 北区では「矢田川子どもの水辺」にて、水生生物の捕獲・観察や説明、水質調査、ボート遊びなどが行われます。 ※矢田川子どもの水辺：矢田川にかかるふれあい橋より下流右岸側に位置し、浅瀬となっている場所					
令和5年度取組み内容	①桜マップの配布 黒川沿川を中心とした北区内の桜の名所をまとめたマップを配布しました。 ②「矢田川あそび」への協力（7月23日） 区内の小学校に通学している児童およびその保護者79人が参加しました。（児童44人、保護者35人）					
指標	矢田川あそびに参加した子どもに対するアンケートで、「楽しかった」「まあまあ楽しかった」と回答した人の割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	80%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上
実績	100.0%					
評価	5					
評価の理由	目標達成のため。					

将来像	I 魅力と誇りに満ち、笑顔いっぱいの未来に！～Let's smile～					
施策	① 愛着と誇りを育むまちづくり					
事業	2 北区の歴史・文化の魅力発信					
取組み名	1 「伝統工芸」のPR					
担当部署	地域力推進課					
取組みの目的	北区の伝統工芸の認知度を高め、北区民の地域への愛着と誇りを醸成します。					
令和10年度までの方向性	北区に息づく伝統工芸を次の世代に受け継ぐため、特に若い世代に対する普及・啓発に努めます。					
令和6年度目標	体験会等の参加者に対するアンケートで、「よかった」、「まあまあよかった」と回答した人の割合 80%以上					
令和6年度取組み内容	①伝統工芸品の展示 北区に根づく伝統工芸を区内各所で展示します。 ②伝統工芸体験会等の開催 職人の技を体感できるよう区民まつりなどで体験会や実演等を実施します。 ③動画・冊子等を活用したPR 北区役所の展示コーナー等において動画を放映する等PRします。					
令和5年度取組み内容	①伝統工芸品の展示 北区役所、北文化小劇場、北図書館において和裁、工芸建具、つげ櫛、表具を展示しました。 ②伝統工芸体験会等の開催 区民まつりにて、和裁、工芸建具、つげ櫛、染め、表具の実演・展示を実施しました。 ③動画・冊子等を活用したPR 北区役所の展示コーナーや区民まつりにおいて動画を放映しました。 伝統工芸を含む北区の魅力チラシを配布しました。					
指標	体験会等の参加者に対するアンケートで、「よかった」、「まあまあよかった」と回答した人の割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	80%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上
実績	—					
評価	—					
評価の理由	令和5年度までは体験会のみを指標としていたが、区民まつりでの体験会が中止となったため。					

将来像	I 魅力と誇りに満ち、笑顔いっぱいの未来に！～Let's smile～					
施策	① 愛着と誇りを育むまちづくり					
事業	2 北区の歴史・文化の魅力発信					
取組み名	2 「味鋤いも」のPR					
担当部署	地域力推進課					
取組みの目的	味鋤いもの収穫・PRを通じて地域に愛着を持ってもらうとともに、大都市と農業の共生を図ります。					
令和10年度までの方向性	味鋤いもの普及・啓発に努めるとともに、新たな取組みを検討します。					
令和6年度目標	味鋤いも農作業体験の参加者に対するアンケートで、「よかった」、「まあまあよかった」と回答した人の割合 90%以上					
令和6年度取組み内容	①味鋤いも農作業体験 味鋤地区で農作業体験を実施します。 ②味鋤いもSweets Collection 10～11月に区内和洋菓子店の協力のもと、各店舗にて味鋤いもを使ったいも菓子を販売します。 ③その他 区内和洋菓子店の協力のもと、北区区民まつりにていも菓子の販売を行います。 楠5学区（味鋤、西味鋤、楠、如意、楠西）の小学校に、味鋤いもの学習用リーフレットを配布します。					
令和5年度取組み内容	①味鋤いも農作業体験 味鋤地区で農作業体験を実施しました。 ②味鋤いもSweets Collection 区内和洋菓子店の協力のもと、10月15日～11月30日にかけて開催しました。 ③その他 区内和洋菓子店の協力のもと、北区区民まつりにていも菓子の販売を行いました。 楠5学区（味鋤、西味鋤、楠、如意、楠西）の小学校に、味鋤いもの学習用リーフレットを配布しました。					
指標	味鋤いも農作業体験の参加者に対するアンケートで、「よかった」、「まあまあよかった」と回答した人の割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上
実績	97.0%					
評価	5					
評価の理由	目標達成のため。					

将来像	I 魅力と誇りに満ち、笑顔いっぱいの未来に！～Let's smile～					
施策	① 愛着と誇りを育むまちづくり					
事業	2 北区の歴史・文化の魅力発信					
取組み名	3 北区ジャズの街プロジェクト KITA JAZZ!					
担当部署	地域力推進課					
取組みの目的	「ジャズ」という魅力を区民とともに育て、地域への愛着と誇りを醸成します。「北区＝ジャズの街」のイメージを広く浸透させ、まちの活性化を図ります。					
令和10年度までの方向性	区民の皆さまと共に、北区の地域資源であるジャズの魅力を磨き上げ、区内外へPRすることで、ジャズを中心とした名古屋の音楽が集まるまち北区を目指します。					
令和6年度目標	「北区＝ジャズの街」のイメージを持つ区民の割合 21%以上					
令和6年度取組み内容	①ジャズコンサート・ワークショップの開催 ②ジャズミュージシャン派遣 ③KITA JAZZ！メンバーズの加入促進 ④広報					
令和5年度取組み内容	①ジャズコンサート・ワークショップの開催 ②ジャズミュージシャン派遣 ③KITA JAZZ！メンバーズの加入促進 ④広報					
指標	「北区＝ジャズの街」のイメージを持つ区民の割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	25%以上	21.0%	22.0%	23.0%	24.0%	25.0%
実績	19.5%					
評価	4					
評価の理由	目標値には達していないが、順調に実績が伸びているため。					

将来像	I 魅力と誇りに満ち、笑顔いっぱいの未来に！～Let's smile～					
施策	① 愛着と誇りを育むまちづくり					
事業	3 若い世代の北区への愛着と誇りの向上					
取組み名	1 サステナまち計画					
担当部署	地域力推進課・企画経理課					
取組みの目的	SDGsの視点も踏まえながら地域課題をテーマにしたワークショップを開催し、持続可能な社会やまちづくりについての若者や地元企業の関心を高めます。					
令和10年度までの方向性	市民が持続可能な社会やまちづくりについて考える機会を継続的に提供します。					
令和6年度目標	参加者に対するアンケートで、参加した感想として「満足した」または「まあまあ満足した」と回答した人の割合 90%以上					
令和6年度取組み内容	若者を対象として、地域課題をテーマに「サステナブル＝持続可能な」社会やまちづくりについて学ぶことができるワークショップを開催します。 地元企業、愛知学院大学、名古屋造形大学と連携して実施します。 （再掲）「愛知学院大学、名古屋造形大学と連携した取組みの推進」参照					
令和5年度取組み内容	・12月3日に愛知学院大学にて、「今をワクワク生きるために30年後の『未来』を考える」をテーマに、未来思考が身につくワークショップを実施しました。 ・地元企業、愛知学院大学、名古屋造形大学、青少年交流プラザと連携して実施しました。 ・大学生15人、一般15人の計30人が参加しました。					
指標	参加者に対するアンケートで、参加した感想として「満足した」または「まあまあ満足した」と回答した人の割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上
実績	96.0%					
評価	5					
評価の理由	目標達成のため。					

将来像	I 魅力と誇りに満ち、笑顔いっぱいの未来に！～Let's smile～					
施策	① 愛着と誇りを育むまちづくり					
事業	3 若い世代の北区への愛着と誇りの向上					
取組み名	2 子ども向けウェブサイトを活用した北区を知る機会の提供					
担当部署	企画経理課					
取組みの目的	子どもが北区の魅力や特性などを楽しみながら学ぶことで北区への愛着を育むとともに、子どもや保護者のニーズを聴取し、区政運営に活かします。					
令和10年度までの方向性	子どもが北区を知るきっかけとなるようなコンテンツの充実及び企画を実施するとともに、子どもや保護者のニーズを把握する仕組みを取り入れます。					
令和6年度目標	北区子ども向けウェブサイト「キタッコくらぶ」アクセス数 4,000件以上					
令和6年度取組み内容	・子どもが参加できるイベント等の情報の発信やイベントでの子どもたちの活動内容を掲載し、区の特徴や魅力等を知ることができる内容を充実させます。 ・現在掲載している区の概要（統計データ等）や歴史など、小学生の夏休みの自由研究や生活科・社会の授業の地域学習での活用の提案をウェブサイトの周知の際に行います。					
令和5年度取組み内容	・子どもが参加できるイベント等の情報の発信やイベントでの子どもたちの活動内容を掲載し、区の特徴や魅力等を知ることができる内容を充実させました。					
指標	北区子ども向けウェブサイト「キタッコくらぶ」アクセス数 4,000件以上 (令和4年度実績 3,485件)					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	4,000件	4,000件	4,000件	4,000件	4,000件	4,000件
実績	6,249件					
評価	5					
評価の理由	目標値達成のため。					

将来像Ⅰ

魅力と誇りに満ち、笑顔いっぱいの未来に！

～Let' s smile～

施策２ 「発信」したくなるまちづくり

指標	現状値 (令和 5 年度)	目標値 (令和 10 年度)
「北区の魅力や必要な情報が発信されている」と 思う区民の割合	30.1%	55%
区民まつりの来場者アンケートにおける満足度	97.0%	97%以上維持
楠フェスタの来場者アンケートにおける満足度	99.4%	95%以上維持



将来像	I 魅力と誇りに満ち、笑顔いっぱいの未来に！～Let's smile～					
施策	② 「発信」したくなるまちづくり					
事業	1 戦略的な情報発信					
取組み名	1 キタッコ広報大使					
担当部署	地域力推進課					
取組みの目的	各種SNSを通じて北区の情報に触れる機会を提供することで、区民の北区への愛着を育むとともに、SNSの特性を生かし広く情報の拡散を図ります。					
令和10年度までの方向性	区民がフォロー・リツイートしたくなるような、より魅力的な内容を発信することで、多くの方に北区をPRする一員になってもらえるよう努めるとともに、より効果的な情報発信手段を検討します。					
令和6年度目標	Twitterのフォロワー数及び市公式LINEの北区からのお知らせの受信設定者数 4,400人以上					
令和6年度取組み内容	以下の各種SNSを用いて、イベント、子育て、防災、防犯、福祉などの暮らしの情報を発信します。 ・ X（旧：Twitter） ターゲット：主に10～20代 ・ ピアZZ ターゲット：主に30～40代のファミリー層 ・ LINE ターゲット：幅広い世代					
令和5年度取組み内容	・ X（旧：Twitter）フォロワー数：652人（令和6年4月2日現在） ・ LINE北区からのお知らせの受信設定者数：3,543人（令和6年4月2日現在）					
指標	X（旧：Twitter）のフォロワー数及び市公式LINEの北区からのお知らせの受信設定者数					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	3,600人	4,500人	4,800人	5,100人	5,400人	5,700人
実績	4,195人 (R6.4.2現在)					
評価	5					
評価の理由	令和5年度目標達成のため。					

将来像	I 魅力と誇りに満ち、笑顔いっぱいの未来に！～Let's smile～					
施策	② 「発信」したくなるまちづくり					
事業	2 サポーターづくり					
取組み名	1 北区区民まつり きた・きたフェスタ					
担当部署	地域力推進課					
取組みの目的	区民の「ふるさと北区」に対する愛着と誇りを醸成するとともに、「笑顔が満開！のまち」の実現に向けて、幅広い世代の交流が深められる場として実施します。					
令和10年度までの方向性	現状の取組みを継続的に実施し、民間団体とも協力して参加人数の増加など活動の活性化に努めます。					
令和6年度目標	区民まつりの来場者アンケートで、まつりについて「よかった」「まあまあよかった」と回答した人の割合 97%以上					
令和6年度取組み内容	①北区区民まつり実行委員会が主体となり、区役所と八王子中学校において、地域に根ざした催し物を開催します。 ②区役所会場にステージを設け、公募による出演者のステージ発表やジャズ演奏などを実施します。 ③北区社会福祉協議会主催の「きた福祉フェスティバル」をはじめ区内各所で同時開催のイベントを展開します。					
令和5年度取組み内容	①令和5年10月15日に、北区区民まつり実行委員会が主体となり、区役所と八王子中学校において、地域に根ざした催し物を開催しました。（来場者数(推計値)：17,480人） ②区役所会場にステージを設け、公募による出演者のステージ発表や消防音楽隊による演奏、女性会による民踊などを実施しました。 また、開会式の中で区制80周年記念式典を実施しました。 ③北区社会福祉協議会主催の「きた福祉フェスティバル」をはじめ区内10か所で同時開催のイベントを展開しました。					
指標	区民まつりの来場者アンケートで、まつりについて「よかった」「まあまあよかった」と回答した人の割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	97%以上	97.0%	97.0%	97.0%	97.0%	97.0%
実績	97.0%					
評価	5					
評価の理由	目標達成のため。					

将来像	I 魅力と誇りに満ち、笑顔いっぱいの未来に！～Let's smile～					
施策	② 「発信」したくなるまちづくり					
事業	2 サポーターづくり					
取組み名	2 楠フェスタ（5学区ふれあいまつり・地区会館まつり、親睦スポーツ大会）					
担当部署	楠支所区民生活課					
取組みの目的	楠地区住民のふれあいと交流を深め、住みよいまちづくりの推進を図ります。					
令和10年度までの方向性	楠支所からの一定の支援を継続しつつ、地域主体のまちづくりをすすめていくと同時に若い世代を活動に呼び込んで、持続可能で活気のある地域活動を育成します。					
令和6年度目標	楠フェスタの来場者アンケートにおける満足度 95%以上					
令和6年度取組み内容	味鉢、西味鉢、楠、如意、楠西の5学区では地域住民のふれあいと交流を図りまちづくりを推進するため、楠地区連絡協議会を設け、楠地区5学区が楽しむことができる行事を実施していきます。 ① 5学区ふれあいまつり・地区会館まつり 令和6年 11月9日(土)・10日(日) 実施予定 楠地区会館が自主事業として行う楠地区会館まつりと楠地区5学区が主催する5学区ふれあいまつりのコラボイベントとして作品展示、活動発表、模擬店、官公署におけるお楽しみ行事等の実施を支援し、同時に行政情報を発信していきます。 ② 親睦スポーツ大会(ウォーキング大会) 令和7年 2月23日(日)実施予定 楠地区内で、5学区住民が参加するウォーキング大会を開催し、健康づくりと併せて、住民とのふれあいと交流を図ります。					
令和5年度取組み内容	① 5学区ふれあいまつり・地区会館まつり 令和5年11月11日(土)・12日(日) 実施 ……再掲 令和6年度取組み内容①参照 今年度は学区による模擬店の出店や、官公署によるお楽しみ行事、授産製品販売や活動発表会等を実施しました。また、北高校と連携し、部活動の発表やチラシのデザイン案作成を行いました。 ② 親睦スポーツ大会(ウォーキング大会) 令和6年 2月23日(金・祝)実施予定 ……再掲 令和6年度取組み内容②参照 今年度は、楠支所を出発し、西八龍社や護国院、味鉢神社を巡る予定です。 まちあるきを経て支所管内の歴史に触れ、住民が地元への愛着を育むことを目指します。					
指標	来場者アンケートにて、「とてもよかった」「よかった」「まあまあよかった」との回答目標を95%以上とする。					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	95%	95%	95%	95%	95%	95%
実績	99%	…	…	…	…	…
評価	5	…	…	…	…	…
評価の理由	5学区ふれあいまつり・地区会館まつりの来場者アンケートの「とてもよかった」「よかった」「まあまあよかった」の回答の合計が99.4%、親睦スポーツ大会（ウォーキング大会）の参加者アンケート結果の「よかった」「まあまあよかった」の回答合計も99.1%と目標値95%を上回ったため。 ※なお、5学区ふれあいまつり・地区会館まつりの来場者アンケートでは、楠フェスタのことを「誰かに話したい・伝えたいと思うか」というに対して、「とてもそう思う」「そう思う」との回答数値は92.4%であった。					

将来像	I 魅力と誇りに満ち、笑顔いっぱいの未来に！～Let's smile～					
施策	② 「発信」したくなるまちづくり					
事業	3 生涯学習の推進					
取組み名	1 スポーツ・文化芸術活動・生涯学習の推進					
担当部署	地域力推進課					
取組みの目的	生涯にわたりスポーツや文化芸術活動を通じた生きがいづくりを支援します。					
令和10年度までの方向性	スポーツや文化芸術活動を通じた、市民の健康増進や生きがいづくり、地域活動の活性化を図ります。					
令和6年度目標	子どもを対象とした事業参加者満足度（「よかった」、「まあまあよかった」と回答した人の割合） 90%以上					
令和6年度取組み内容	スポーツや文化芸術活動に親しむ機会や場の提供、区役所ホームページなどの広報ツールを活用した情報提供を行います。 ①スポーツ ・区主催事業等の開催（通年） ・連協等主催事業との共催（通年） ・スポーツ事業のPR（通年） ・子ども向け事業の実施 キッズ走り型教室（春・秋）、ウォーキング（11月・3月） ②文化芸術活動 ・いけばな展の開催（春・秋） ・四季折々のいけばな展示（通年） ・子どもいけばな体験教室の開催（3回連続講座） ・美術展の開催（10月） ・子ども書道教室の開催（12月）					
令和5年度取組み内容	スポーツや文化芸術活動に親しむ機会や場の提供、区役所ホームページなどの広報ツールを活用した情報提供を行います。 ①スポーツ ・区主催事業等の開催（通年） ・連協等主催事業との共催（通年） ・スポーツ事業のPR（通年） ・子ども向け事業の実施 キッズ走り型教室（春・秋）、ウォーキング（11月・3月） ・大人向けジョギング教室（6月・3月）（新規） ②文化芸術活動 ・いけばな展の開催（春・秋） ・四季折々のいけばな展示（通年：80周年記念玄関花含む） ・子どもいけばな体験教室の開催（3回連続講座） ・美術展の開催：令和5年度は特別に区制80周年記念賞を設置（10月） ・子ども書道教室の開催（12月）					
指標	子どもを対象とした事業参加者満足度（「よかった」、「まあまあよかった」と回答した人の割合）					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上
実績	94.4%					
評価	5					
評価の理由	目標達成のため。					

将来像Ⅱ

誰もがいきいきと健康で、
いつも笑顔で暮らせるまちに！
～Keep on smiling～

施策3 安心して子どもを産み育てられるまちづくり

指標	現状値 (令和 5 年度)	目標値 (令和 10 年度)
「北区は子育てしやすいまちだ」と思う区民の割合	64.2%	83%
子育て支援事業の参加者アンケートにおける満足度	100.0%	98%以上維持



将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	③ 安心して子どもを産み育てられるまちづくり					
事業	1 地域ぐるみの子育て支援					
取組み名	1 未就園児と親の支援					
担当部署	民生子ども課					
取組みの目的	核家族化や地域のつながりの希薄化が進むなかで、子育ての些細な疑問を相談できず、子育ての負担感や孤立感を感じている子育て家庭の支援のため、地域や関係機関などが連携・協力して、子育て家庭の見守り支援や育児に関する情報を提供します。また、子育て中の保護者を対象とした講座を開催し、保護者が持つ育児に対する不安を解消することで児童虐待の防止につなげるとともに、子どもを育てることに喜びを感じ、親として成長できるよう支援します。					
令和10年度までの方向性	保育所における未就園児家庭を対象とした支援や子育て支援拠点等の整備により、相談・支援機関が充実してきていることから、区主体の事業（子育て支援の一む）についても、関係機関と調整を図り、実施内容を整理していきます。					
令和6年度目標	支援事業に参加した親の満足度 98%					
令和6年度取組み内容	○子育て支援の一むの実施 区内の保育所や主任児童委員などの協力・連携により、区内4会場において子育て支援の一むを運営し、子育て世帯の交流と、地域の子育て支援者同士の情報共有を図ります。参加者は、子どもと楽しく過ごしながら、保育士や主任児童委員に育児の相談などができるほか、保育士の出し物で、手遊びや親子のふれあいを楽しむ体験ができます。 ○親子支援講座の実施 ①子育て中の親向けの講座の開催（託児つき講演会） ②図書館との連携講座「ようこそ絵本！」の開催 ・「おもちゃえりおはなし会」親子で参加する、司書による読み聞かせ実演とコツ講座 ・「大人だけのおはなし会」親だけで参加する、読み聞かせのコツ講座と図書館の活用					
令和5年度取組み内容	○子育て支援の一むの実施 区内の保育所や主任児童委員などの協力・連携により、区内4会場において子育て支援の一むを運営し、子育て世帯の交流と、地域の子育て支援者同士の情報共有を図りました。 ○親子支援講座の実施 ①小中学生の保護者向けの講座の開催（イライラしない子育て講座） ②未就学児の保護者向けの講座の開催（子どもの発達と子育てがラクになるヒント） ③未就園児の保護者向けの講座の開催（北区子育て応援拠点連携・赤ちゃんがきた） ④図書館との連携講座 「ようこそ絵本！おもちゃえりおはなし会」の開催（拡充） ・「おもちゃえりおはなし会」親子で参加する、司書による読み聞かせ実演とコツ講座 ・「大人だけのおはなし会」親だけで参加する、読み聞かせのコツ講座と図書館の活用					
指標	支援事業に参加した親の満足度					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	98%以上	98%以上	98%以上	98%以上	98%以上	98%以上
実績	100%	…	…	…	…	…
評価	5	…	…	…	…	…
評価の理由	子育て支援の一むは、広い場所で子どもと遊びながら、子育て支援者や同世代の子を持つ親同士の交流の機会として好評を得ました。また、各種親子支援講座は定員を超過するお申込みがあり、参加者からは参考になったと意見が寄せられました。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	③ 安心して子どもを産み育てられるまちづくり					
事業	1 地域ぐるみの子育て支援					
取組み名	2 赤ちゃん訪問事業					
担当部署	民生子ども課					
取組みの目的	子育ての負担感や孤立感を軽減させるため、親子が孤立しないよう、地域や関係機関などが連携・協力して見守り支援を行います。本事業では、第一子の誕生をきっかけとして、地域で子育てを始める多くの家庭に、地域の身近な相談役である民生委員・主任児童委員の存在を知ってもらい、顔の見える関係づくりのきっかけとします。					
令和10年度までの方向性	民生委員・児童委員と連携して、子育て世帯とのつながりを作り、子育て世帯の地域の行事への参加を促します。					
令和6年度目標	前年度以上の訪問面談実施（郵送・ポスティング対応含む）					
令和6年度取組み内容	地域の児童委員・主任児童委員が、子育て中の家庭を訪問して、子育て支援情報などをお届けします。 <対象> 出生後3か月から6か月までの第一子のいる家庭 <お届けしているもの> ・お祝い品（ガーゼハンカチなど） ・北区子育てガイドマップ ・北区保育施設ガイド案内チラシ ・北区ほいくえん子育てカレンダー案内チラシ など					
令和5年度取組み内容	地域の児童委員・主任児童委員が、子育て中の家庭を訪問して、子育て支援情報などをお届けしました。 <対象> 出生後3か月から6か月までの第一子のいる家庭 <お届けしているもの> ・お祝い品（ガーゼハンカチなど） ・北区子育てガイドマップ ・北区保育施設ガイド案内チラシ ・北区ほいくえん子育てカレンダー案内チラシ など					
指標	訪問実施率（郵送・ポスティング対応含む）					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	97.0%	97.0%	97.0%	97.0%	97.0%	97.0%
実績	97.4%	…	…	…	…	…
評価	5	…	…	…	…	…
評価の理由	転居や里帰り出産等による不在などが一定数あることにより、面談できなかった一部世帯もありますが、主任児童委員・民生委員による各戸訪問を継続実施しました。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	③ 安心して子どもを産み育てられるまちづくり					
事業	1 地域ぐるみの子育て支援					
取組み名	3 子育て広場					
担当部署	民生子ども課					
取組みの目的	子育て世帯の交流や子育てに役立つ情報を提供するイベントを開催し、未就園児を始めとした子育て世帯の悩みを軽減し、楽しく子育てができるよう支援します。					
令和10年度までの方向性	多くの子育て世帯に来場してもらえるよう、子育て世帯が興味を持つ内容とするために、保育所とともに企画し、PR方法を工夫します。					
令和6年度目標	子育て広場に参加した親子の来場者数 160人以上					
令和6年度取組み内容	北区内の全保育所が参加し、実際の保育園で行われている遊びの紹介など、乳幼児を持つ世帯の交流の場と子育てに役立つ情報を提供します。 <内容> ①保育所紹介、入園相談 ②離乳食の相談 ③手作りおもちゃを作るコーナー ④親子がふれあえるステージ ⑤保健センターによる子育て相談 など					
令和5年度取組み内容	北区内の全保育所が参加し、実際の保育園で行われている遊びの紹介など、乳幼児を持つ世帯の交流の場と子育てに役立つ情報を提供しました。 <内容> ①保育所紹介、入園相談 ②離乳食の相談 ③手作りおもちゃを作るコーナー ④親子がふれあえるステージ ⑤保健センターによる子育て支援相談 など					
指標	子育て広場に参加した親子の来場者数					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	160人以上	160人以上	160人以上	160人以上	160人以上	160人以上
実績	195人	…	…	…	…	…
評価	5	…	…	…	…	…
評価の理由	一般の参加者61組・156人、近隣保育所の参加者4園・39人、合計195人の親子にご参加いただきました。また、子育て支援相談窓口も多くの方にご利用いただきました。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	③ 安心して子どもを産み育てられるまちづくり					
事業	1 地域ぐるみの子育て支援					
取組み名	4 民生委員・児童委員活動の支援					
担当部署	民生子ども課					
取組みの目的	民生委員・児童委員や主任児童委員の活動内容をPRすることで、住民に対して活動への理解を深め、住民とのさらなる信頼関係を築き、地域全体で地域福祉課題の解決に取り組める地域づくりを行うとともに、児童虐待を早期発見し対応できるよう主任児童委員の知識向上を図ります。					
令和10年度までの方向性	多くの区民に民生委員・児童委員の活動を知ってもらい、地域での子育て支援を推進するとともに、主任児童委員の活動全般に必要なスキルの向上につなげる研修を実施し、地域の児童福祉の向上を図ります。					
令和6年度目標	主任児童委員研修の参加者アンケートで「役に立った」と感じた方の割合 99%以上					
令和6年度取組み内容	○区民まつり会場や各学区の夏祭り会場などで、民生委員・児童委員とともに、地域に根差して活動している主任児童委員や民生委員・児童委員の活動内容をPRグッズを配布してPRします。 ○児童虐待を早期発見し対応できるよう、地域の児童福祉の中心となる主任児童委員の知識向上のため、研修を実施します。					
令和5年度取組み内容	○区民まつり会場や各学区の夏祭り会場などで、民生委員・児童委員とともに、地域に根差して活動している主任児童委員や民生委員・児童委員の活動内容をPRグッズを配布してPRしました。 ○児童虐待を早期発見し対応できるよう、地域の児童福祉の中心となる主任児童委員の知識向上のため、研修を実施しました。					
指標	主任児童委員研修の参加者アンケートで「役に立った」と感じた方の割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	99%以上	99%以上	99%以上	99%以上	99%以上	99%以上
実績	100%	…	…	…	…	…
評価	5	…	…	…	…	…
評価の理由	地域の児童福祉の中心となる主任児童委員の活動に生かせる知識の向上を図るため、事前に主任児童委員から要望のあったテーマを取り入れて研修を実施しました。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	③ 安心して子どもを産み育てられるまちづくり					
事業	1 地域ぐるみの子育て支援					
取組み名	5 児童虐待防止の推進					
担当部署	民生子ども課					
取組みの目的	子どもの健やかな成長に影響を及ぼす児童虐待の防止は、社会全体で取り組むべき重要な課題です。子どもを虐待から守るまちづくりを進めるため、児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることができるよう、広報・啓発活動を集中的及び継続的に実施します。					
令和10年度までの方向性	児童虐待の防止についての知識と理解をより多くの市民へ浸透させるため、啓発方法を検討し、児童虐待の防止につながる広報・啓発活動を継続していきます。					
令和6年度目標	アンケートでのオレンジリボンの認知度 60%以上					
令和6年度取組み内容	○5月と11月の「児童虐待防止推進月間」における集中的な啓発活動 区民の方に対し、庁内放送の実施、卓上旗の掲出、行政モニターへの案内掲出や啓発グッズの配布、職員のオレンジリボン着用等により、広報・啓発活動を行います。 ○主催講座等でのアンケート項目での継続的な調査と啓発 民生子ども課が実施する各講座等でアンケートを実施する際に、継続的にオレンジリボンの認知に関する項目を追加することで、認知度の調査をするとともに、アンケートをきっかけとした認知度の向上を図ります。					
令和5年度取組み内容	○5月と11月の「児童虐待防止推進月間」における集中的な啓発活動 区民の方に対し、庁内放送の実施、卓上旗の掲出、行政モニターへの案内掲出や啓発グッズの配布、職員のオレンジリボン着用等により、広報・啓発活動を行いました。 ○主催講座等でのアンケート項目での継続的な調査と啓発 民生子ども課が実施する各講座等でアンケートを実施する際に、継続的にオレンジリボンの認知に関する項目を追加することで、認知度の調査をするとともに、アンケートをきっかけとした認知度の向上を図りました。					
指標	アンケートでのオレンジリボンの認知度					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	55.0%	60.0%	65.0%	70.0%	70.5%	80%
実績	50.0%	…	…	…	…	…
評価	4	…	…	…	…	…
評価の理由	5月と11月の児童虐待防止推進月間において、重点的に啓発活動を実施しました。また、通年で開催する各講座のアンケートにて認知度を調査しました。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	③ 安心して子どもを産み育てられるまちづくり					
事業	1 地域ぐるみの子育て支援					
取組み名	6 妊娠期からの支援					
担当部署	保健センター保健予防課					
取組みの目的	すべての妊婦が安心して妊娠・出産期を過ごし、子どもを産み育てることができる環境をめざします。					
令和10年度までの方向性	妊娠初期から後期にかけて、妊婦に対するきめ細かい支援を継続します。					
令和6年度目標	妊娠32週頃に妊婦支援を実施した割合 95%以上					
令和6年度取組み内容	母子健康手帳交付時、妊娠期サポートカレンダーを用いて、妊娠・出産期サポーターによるアドバイスを行います。また妊娠32週頃の出産に向けた不安や判らないことが現実的になる時期に、電話等によりアプローチをします。妊婦の孤立感を解消し、安心して出産期を迎えられるように支援します。					
令和5年度取組み内容	母子健康手帳交付時、妊娠期サポートカレンダーを用いて、妊娠・出産期サポーターによるアドバイスを行いました。また妊娠32週頃の出産に向けた不安や判らないことが現実的になる時期に、電話等によりアプローチを継続し、妊婦の孤立感を解消し、安心して出産期を迎えられるように支援しました。					
指標	妊娠32週頃に妊婦支援を実施した割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	95%以上	95%以上	95%以上	95%以上	95%以上	95%以上
実績	98%以上	…	…	…	…	…
評価	5	…	…	…	…	…
評価の理由	ほぼ全員の方と連絡を取り、連絡が取れなかった方には郵送で情報提供をしているため。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	③ 安心して子どもを産み育てられるまちづくり					
事業	1 地域ぐるみの子育て支援					
取組み名	7 周産期支援連絡会					
担当部署	保健センター保健予防課					
取組みの目的	周産期支援連絡会を開催し、妊娠期からの保健と医療の切れ目のない支援の強化を図ります。					
令和10年度までの方向性	西区と合同で継続開催します。 (開催に係る費用は西区と隔年で分担) (5・6年度:西区で負担、7年度からは隔年で負担)					
令和6年度目標	連絡会参加者アンケートで「役に立った」と回答した方の割合 90%以上					
令和6年度取組み内容	周産期支援に関わる管内の産婦人科医療機関、助産所、保健師、訪問指導員等が一同に会し、研修会や意見交換を行うことで、全体のスキルアップ・連携体制の強化を図ります。 また、周産期支援に関する課題を検討し、母子保健の向上をめざします。					
令和5年度取組み内容	周産期支援に関わる管内の産婦人科医療機関、助産所、保健師、訪問指導員等が一同に会し、研修会や意見交換を行うことで、全体のスキルアップ・連携体制の強化を図りました。 また、周産期支援に関する課題を検討し、母子保健の向上をめざしました。					
指標	連絡会参加者アンケートで「役に立った」と回答した方の割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上
実績	100%	…	…	…	…	…
評価	5	…	…	…	…	…
評価の理由	連絡会参加者で、内容である講演会・グループワーク共に「とてもよかった」と「よかった」と答えた方が100%であったため。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	③ 安心して子どもを産み育てられるまちづくり					
事業	2 子育て環境の整備					
取組み名	1 子育てに役立つ情報の提供					
担当部署	民生子ども課					
取組みの目的	安心して子どもを産み育てられるよう、子育てに必要な情報の発信を進めます。					
令和10年度までの方向性	子育て世帯のニーズを的確に把握し、多くの方に知っていただけるよう多様な広報で必要な情報発信を行います。					
令和6年度目標	8月末までに子育てあんしんカードの情報更新					
令和6年度取組み内容	①北区保育施設ガイドの更新・ホームページへの掲載 保護者に多くの保育施設の情報を知っていただき、入所申込時に複数の保育施設を希望してもらい、待機児童が発生しないようにするとともに、各家庭のニーズに合った保育施設が選択できるよう、令和元年9月から北区ホームページに「北区保育施設ガイド」を掲載しています。また、既設園の情報更新があれば更新します。 ②北区子育てあんしんカードの更新・配布 急病時の連絡先や子育ての悩み相談窓口の連絡先、北区保育施設ガイドの情報、なごや子育てアプリ「NAGOMii（なごみー）」の情報を記した情報カードの情報を更新し、子ども医療証カバーに入れ、子ども医療証交付時に配布します。 ③区内子ども向けイベント等の情報発信 区役所各課、区内公所が北区内で行う、子ども向けイベント情報をまとめ、北区ホームページ内に掲載し子育て世帯が安心して子育てができるよう支援します。 ④保育園入園申込の電子申請の普及 令和4年4月入園申込より始まった電子申請について、保育園選びに有益な情報を発信している北区保育施設ガイドや保育園申込の電子申請を記載したチラシをもとに、電子申請を勧め、業務のデジタル化を進めます。					
令和5年度取組み内容	①北区保育施設ガイドの更新・ホームページへの掲載 保護者に多くの保育施設の情報を知っていただき、入所申込時に複数の保育施設を希望してもらい、待機児童が発生しないようにするとともに、各家庭のニーズに合った保育施設が選択できるよう、北区ホームページに「北区保育施設ガイド」を掲載しています。また、令和5年度に新たに開設した2園の情報を加え、既設園の情報を新たに更新した「北区保育施設ガイド」を6月に作成しました。 ②北区子育てあんしんカードの配布 急病時の連絡先や子育ての悩み相談窓口の連絡先、北区保育施設ガイドの情報、なごや子育てアプリ「NAGOMii（なごみー）」の情報を記した情報カードを、子ども医療証カバーに入れ、子ども医療証交付時に配布しました。 ③区内子ども向けイベント等の情報発信 区役所各課、区内公所が北区内で行う、子ども向けイベント情報をまとめ、北区ホームページ内に掲載し子育て世帯が安心して子育てができるよう支援しました。 ④保育園入園申込の電子申請の普及 令和4年4月入園申込より始まった電子申請について、保育園選びに有益な情報を発信している北区保育施設ガイドや保育園申込の電子申請を記載したチラシをもとに、電子申請を勧め、業務のデジタル化を進めました。					
指標	保育施設ガイドまたは子育てあんしんカードを隔年8月末までに更新					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	8月末までに実施	8月末までに実施	8月末までに実施	8月末までに実施	8月末までに実施	8月末までに実施
実績	6月実施	…	…	…	…	…
評価	5	…	…	…	…	…
評価の理由	令和5年4月に開園した保育所等の最新情報を掲載した保育施設ガイドを6月に作成し、ホームページ上に掲載するとともに、窓口での問い合わせにも活用しました。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	③ 安心して子どもを産み育てられるまちづくり					
事業	2 子育て環境の整備					
取組み名	2 出張保育園相談					
担当部署	民生子ども課					
取組みの目的	多くの子育て家庭に対して、多様な保育サービスの紹介や子育てに関する相談を行うことで、子育ての不安解消に努めます。					
令和10年度までの方向性	子育て世帯のニーズを的確に把握し、必要な情報を発信します。					
令和6年度目標	全ての学区で実施					
令和6年度取組み内容	保育案内人を各学区で実施される子育てサロンや子育て支援拠点に派遣し、保育を希望する保護者に対して、多様な保育サービスの紹介や保育施設入所に関する相談を行います。 また、出張保育園相談の際に、保育園選びに有益な情報を発信している北区保育施設ガイドと保育園申込の電子申請を記載したチラシを配布し、電子申請を勧め、業務のデジタル化を進めます。					
令和5年度取組み内容	保育案内人を各学区で実施される子育てサロンや子育て支援拠点に派遣し、保育を希望する保護者に対して、多様な保育サービスの紹介や保育施設入所に関する相談を行いました。 また、出張保育園相談の際に、保育園選びに有益な情報を発信している北区保育施設ガイドと保育園申込の電子申請を記載したチラシを配布し、電子申請を勧め、業務のデジタル化を進めました。					
指標	全ての学区で実施					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	19学区	19学区	19学区	19学区	19学区	19学区
実績	19学区	…	…	…	…	…
評価	5	…	…	…	…	…
評価の理由	学区主催の子育てサロンや保育園訪問に保育案内人が出席し、多くの参加者から保育所入所の問い合わせをいただきました。また、区内19学区で実施することができました。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	③ 安心して子どもを産み育てられるまちづくり					
事業	2 子育て環境の整備					
取組み名	3 ほいくえん子育てカレンダーの配布					
担当部署	民生子ども課					
取組みの目的	子育て世帯を支援する仕組みや施策を充実させ、その情報を子育て家庭にもれなく行き届かせることで、子育ての不安を解消し、子育てを楽しむことができるようにします。					
令和10年度までの方向性	より多くの子育て世帯に情報が届くよう、情報発信を継続するとともに、発信方法等を検討していきます。					
令和6年度目標	ほいくえん子育てカレンダーを毎月更新					
令和6年度取組み内容	○月ごとの子育て支援の一むの開催日や、北区内の保育所が地域に開放している行事の情報をまとめた「ほいくえん子育てカレンダー」を、エリア支援保育所と連携しながら作成します。 ○「ほいくえん子育てカレンダー」を印刷し、子育て支援センター、子育て支援の一む、区役所、児童館、図書館などの区民が利用する施設で配布します。 ○区役所ウェブサイト「ほいくえん子育てカレンダー」を掲載します。 ○主任児童委員による赤ちゃん訪問の際に、区役所ウェブサイトの「ほいくえん子育てカレンダー」へアクセスできる二次元コード付きの案内チラシを配布します。					
令和5年度取組み内容	○月ごとの子育て支援の一むの開催日や、北区内の保育所が地域に開放している行事の情報をまとめた「ほいくえん子育てカレンダー」を、エリア支援保育所と連携しながら作成しました。 ○「ほいくえん子育てカレンダー」を印刷し、子育て支援センター、子育て支援の一む、区役所、児童館、図書館などの区民が利用する施設で配布しました。 ○区役所ウェブサイト「ほいくえん子育てカレンダー」を毎月掲載しました。 ○主任児童委員による赤ちゃん訪問の際に、区役所ウェブサイトの「ほいくえん子育てカレンダー」へアクセスできる二次元コード付きの案内チラシを配布しました。					
指標	ほいくえん子育てカレンダーを毎月更新					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	毎月更新	毎月更新	毎月更新	毎月更新	毎月更新	毎月更新
実績	毎月更新	…	…	…	…	…
評価	5	…	…	…	…	…
評価の理由	エリア支援保育所と連携しながら毎月作成し、紙媒体での配布及び区役所ウェブサイト上で継続公開しました。また、主任児童委員による赤ちゃん訪問の際に、区役所ウェブサイトへアクセスできる二次元コード付きの案内チラシを配布しました。					

将来像Ⅱ

誰もがいきいきと健康で、
いつも笑顔で暮らせるまちに！
～Keep on smiling～

施策４ 子ども・若者がのびのびと育ち学べるまちづくり

指標	現状値 (令和５年度)	目標値 (令和１０年度)
「北区は子ども・若者がのびのびと育つ環境だ」 と思う区民の割合	53.0%	65%
青少年健全育成事業の参加者アンケートにおいて「北区が子どもにとって安心・安全な場所であると感じている」と回答した方の割合	88.3%	80%以上維持



将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	④ 子ども・若者がのびのびと育ち学べるまちづくり					
事業	Ⅰ 子ども・若者がのびのびと育つ環境づくり					
取組み名	Ⅰ 青少年の健全育成活動					
担当部署	地域力推進課					
取組みの目的	次世代を担う青少年が健やかに成長できるよう、地域における声かけ、見守り活動の推進を図ります。					
令和10年度までの方向性	子どもがさまざまな体験を通じて、豊かな人間性と創造性を育めるよう子ども参加型の施策を推進します。					
令和6年度目標	自分たちの住んでいる地域が、子どもにとって安全・安心して過ごせる居場所であると感じている人の割合 80%以上					
令和6年度取組み内容	①夏の青少年をまもる運動（7月1日～8月31日） ②冬の青少年をまもる運動（12月11日～1月10日） ③PTA全市一斉パトロール（夏・冬・春） ④青少年夢色ステージ（安心・安全で快適なまちづくり区民大会内にて実施） ⑤「家庭の日」関連事業（ポスターの掲示・リーフレットの配架 通年、キッズ走り型教室 春・秋、ウォーキング 11月・3月） ⑥地域の世話やき活動（通年） ⑦ネットモラル塾（12月） ⑧子どもを対象としたスポーツ事業の実施（キッズ走り型教室 春・秋、ウォーキング 11月・3月 計4回（再掲）「Ⅰ-②-3-1」参照） ⑨子どもを対象とした文化教室の実施（いけばな体験教室 連続3回講座、書道教室 12月（再掲）「Ⅰ-②-3-1」参照） ⑩小学生向けの黒川観察会（再掲）「Ⅰ-①-1-1」参照 ⑪サステナまち計画（再掲）「Ⅰ-①-3-1」参照					
令和5年度取組み内容	①夏の青少年をまもる運動（7月1日～8月31日） ②冬の青少年をまもる運動（12月11日～1月10日） ③PTA全市一斉パトロール（夏・冬・春） ④青少年夢色ステージ（安心・安全で快適なまちづくり区民大会内にて実施） ⑤「家庭の日」関連事業（ポスターの掲示・リーフレットの配架 通年、キッズ走り型教室 春・秋、ウォーキング 11月・3月） ⑥地域の世話やき活動（通年） ⑦ネットモラル塾（12月） ⑧子どもを対象としたスポーツ事業の実施（キッズ走り型教室 春・秋、ウォーキング 11月・3月 計4回（再掲）「Ⅰ-②-3-1」参照） ⑨子どもを対象とした文化教室の実施（いけばな体験教室 連続3回講座、書道教室 12月（再掲）「Ⅰ-②-3-1」参照） ⑩小学生向けの黒川観察会（再掲）「Ⅰ-①-1-1」参照 ⑪サステナまち計画（再掲）「Ⅰ-①-3-1」参照					
指標	自分たちの住んでいる地域が、子どもにとって安全・安心して過ごせる居場所であると感じている人の割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上
実績	57.8%					
評価	4					
評価の理由	3の水準（目標の半分程度達成）は越えたが、目標値に届かなかったため。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	④ 子ども・若者がのびのびと育ち学べるまちづくり					
事業	1 子ども・若者がのびのびと育つ環境づくり					
取組み名	2 子ども会活動への支援					
担当部署	民生子ども課					
取組みの目的	北区子ども会育成連絡協議会（以下、「北区子連」という。）が主催する子ども会活動を支援することにより、地域を単位とする異年齢間交流を通じた子どもの健全な育成を図ります。					
令和10年度までの方向性	北区子連と連携した事業を継続していきます。					
令和6年度目標	参加者アンケートで、「参加してよかった」と感じた方の割合 80%					
令和6年度取組み内容	北区子連と連携し、子どもがのびのびと育つ環境づくりをすすめます。 異年齢集団の交流活動の活性化につながる例年開催しているソフトボール大会や年少リーダー講習会キャンプ、タコあげ大会に加え、新規事業としてドッチビー大会を開催するなど、北区子連主催事業の実施を支援します。 また、地域で活動する子ども会へ助成金を交付します。					
令和5年度取組み内容	北区子連と連携し、子どもがのびのびと育つ環境づくりとして、異年齢集団の交流活動の活性化につながるソフトボール大会や年少リーダー講習会キャンプ、タコあげ大会などの、北区子連主催事業の実施を支援しました。 また、地域で活動する子ども会へ助成金を交付しました。					
指標	参加者アンケートで、「参加してよかった」と感じた方の割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上
実績	97.1%	…	…	…	…	…
評価	5	…	…	…	…	…
評価の理由	北区子連が主催する事業、特に年少リーダー講習会キャンプでは、学区や学年を超えて子どもたちが主体的に関わり合い、活動に取り組む場面も多く見られました。					

将来像Ⅱ

誰もがいきいきと健康で、
いつも笑顔で暮らせるまちに！
～Keep on smiling～

施策5 高齢者が自分らしく生活できるまちづくり

指標	現状値 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
「北区は高齢者にとって住みやすいまちだ」と思 う区民の割合	60.6%	80%
地域支えあい事業の実施学区数	10 学区	19 学区



将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	⑤ 高齢者が自分らしく生活できるまちづくり “まるっとすまいる大作戦”					
事業	1 地域包括ケアシステムの深化・推進					
取組み名	1 健康つながりまちカルテを活用した地域づくり					
担当部署	福祉課、保健予防課、区民福祉課、北区社会福祉協議会					
取組みの目的	住み慣れた地域で最後まで自分らしい生活を送ることができるよう、地域主体の健康づくりやつながりづくりを推進していきます。					
令和10年度までの方向性	高齢者の健康と暮らしに関わる統計データや地域資源などをまとめた学区別「健康つながりまちカルテ」を活用したワークショップの開催や地域づくりに取組み、地域主体の健康つながりまちづくりを進めます。					
令和6年度目標	健康つながりまちづくりワークショップの実施学区数の増加					
令和6年度取組み内容	「健康つながりまちカルテ」を活用したワークショップを新たな学区で開催するとともに、これまでのワークショップ（計9学区）の取組みアイデアの実現に向けた支援等、地域主体の健康つながりまちづくりを進めます。					
令和5年度取組み内容	「健康つながりまちカルテ」を活用したワークショップを新たに3学区で開催。また、区制80周年記念事業として、各学区の健康つながりまちづくりの取組みや成果について、区全体の成果発表会を開催しました。 【実績】 - 健康つながりまちづくりワークショップ開催（3学区、各2回） （清水学区第1回10/31 11人、第2回1/23 10人、如意学区第1回12/4 15人、第2回1/8 14人、宮前学区第1回12/23 13人、第2回3/28 10人） - いきいき健康まちづくり講演会・成果報告会（2/15開催、北区役所講堂（オンライン同時開催）、講師 近藤克則氏、パネリスト六郷北学区・楠学区代表、参加者数 76人（会場56人、オンライン参加20人）） 「健康つながりまちカルテ」更新版の作成、関係各課・機関の各学区担当者間での情報交換会の開催（19学区）					
指標	健康つながりまちづくりワークショップ実施学区数					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	9学区	11学区	13学区	15学区	17学区	19学区
実績	9学区	...	...	...	...	...
評価	5	...	...	...	...	...
評価の理由	健康つながりまちカルテを活用したワークショップでは、どの学区も活発な意見交換やアイデア出しがなされ、実際にワークショップで出たアイデアが実現した学区もありました。また、いきいき健康まちづくり講演会・成果報告会では、満足度は98%と非常に高く好評でした。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	⑤ 高齢者が自分らしく生活できるまちづくり “まるっとすまいる大作戦”					
事業	1 地域包括ケアシステムの深化・推進					
取組み名	2 身近な集いの場づくりの支援					
担当部署	福祉課、保健予防課、区民福祉課、北区社会福祉協議会					
取組みの目的	住み慣れた地域で最後まで自分らしい生活を送ることができるよう、高齢者が身近で気軽に集まれる場づくりを推進します。					
令和10年度までの方向性	長期化した感染症の影響で休止・停滞しているサロン等の再開支援を行うとともに、民間企業や関係機関等と連携し、新たな集いの場づくりに向けたネットワークづくりや支援を行います。					
令和6年度目標	区内の高齢者サロン等の開催箇所数の増加					
令和6年度取組み内容	身近な集いの場づくりに向けた講演会や検討会を開催し、集いの場の運営を行う人材の育成、ネットワークづくりを行います。（新規）					
令和5年度取組み内容	民間企業や関係機関等と連携し、身近に小規模で集まれるスペースの情報収集や掘り起こしを行いました。 そのきっかけづくりとして、身近なお出かけの場やつながりづくりの機会としていただくよう、夏の暑い時期に、区内の公共施設や商業施設で休憩いただける「まちなか避暑地キャンペーン」（区制80周年記念事業）を実施しました。 【実績】 「まちなか避暑地キャンペーン」の開催 期間：7/15～9/18 参加施設：26施設（屋外施設含む） のぼり、紙製うちわ、パンフレットなどを作成し、各施設1日平均4～5人程度が休憩等で利用されました。					
指標	区内の高齢者サロン・共生型サロン・認知症カフェの合計開催箇所数					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	75	77	79	81	83	85
実績	75	...	...	...	...	...
評価	5	...	...	...	...	...
評価の理由	「まちなか避暑地キャンペーン」では、大きなトラブルもなく、協力施設からも「施設の負担も少なく実施できた」等好評でした。また、配布物も好評で、パンフレットのPR場所としても効果的に機能しました。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	⑤ 高齢者が自分らしく生活できるまちづくり “まるっとすまいる大作戦”					
事業	1 地域包括ケアシステムの深化・推進					
取組み名	3 人生100年時代の備えについて学べる機会づくり					
担当部署	福祉課、保健予防課、区民福祉課、北区社会福祉協議会					
取組みの目的	一人ひとりが希望する生き方を自ら選び実現できるよう、元気なうちから、地域包括ケアシステムについて理解し、人生100年時代に備えるための知識を誰もが学ぶことのできる機会をつくります。					
令和10年度までの方向性	人生100年時代において、元気な高齢者も介護保険やACP（意思決定支援）など、老後の備えについて学び考えるとともに、地域活動などの社会参加を促進するため、高齢者に向けた啓発や講座の開催などを行います。					
令和6年度目標	講演会等を通じた学びの機会の提供・啓発の実施					
令和6年度取組み内容	①「じぶんカルテ」の作成・啓発（新規） 北区医師会と連携し、自分の健康や暮らしについて考え、医療や介護が必要な時に利用できるよう、自分の健康状態やこれからの暮らしについて自分で書きこめる「じぶんカルテ」の作成・配布を行います。 ②「すまいるみらい塾」の開催 「じぶんカルテ」の活用を通じて、高齢期の健康や暮らし方について学び考える、区民向けの講演会・イベントを開催します。 ③高齢者あんしんシールの普及 高齢者の緊急連絡先を救急等に伝えるためのあんしんシールの活用について配布・周知を図るとともに、より幅広い高齢者に活用いただけるよう内容の改訂を検討します。					
令和5年度取組み内容	①「すまいるみらい塾」の開催 令和4年度に作成した啓発冊子「北区人生100年時代の備え」を活用し、高齢期の暮らし方（健康づくり、社会参加・生きがい、利用できる制度、居住環境等）について学び考える「すまいるみらい塾」を実施しました。 【実績】 ・ACPに関する講演会の開催「写真が語るいのちのバトンリレー」 講師：國森 康弘氏 (2/16開催、愛知学院大学キャッスルホール1104教室、参加者数 60人) ・令和4年度に作成した「人生100年時代の備え」を、各給食会や高齢者サロン、まちなか避暑地などのイベントで配布しました。（配布総数 2,200冊子） ②高齢者あんしんシールの普及 高齢者の緊急連絡先を救急等に伝えるためのあんしんシールについて周知を行うとともに、ダウンロードして活用できるようウェブサイト等での公開を継続しました。また、希望者（民生委員等）に、窓口にて配布しました。					
指標	参加者アンケートで「理解が深まった」と感じた方の割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上
実績	90%以上	...	...	...	...	...
評価	5	...	...	...	...	...
評価の理由	ACPに関する講演会の参加者アンケートでは、「理解が深まった」と感じた方は、90%以上と非常に高く、好評でした。参加者からは、「先生の解説が分かりやすかった」「人生をどう生きるか考えるきっかけになった」等の感想が寄せられ、終末期や看取りなどについて考えるきっかけとなる講演会となりました。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	⑤ 高齢者が自分らしく生活できるまちづくり “まるっとすまいる大作戦”					
事業	1 地域包括ケアシステムの深化・推進					
取組み名	4 在宅医療・介護連携の推進					
担当部署	福祉課、保健予防課、区民福祉課					
取組みの目的	在宅医療と介護の連携を推進し、切れ目のない医療・介護サービスの提供を行うことにより、在宅で療養する高齢者が住み慣れた地域で最後まで自分らしい生活を送ることができる環境をめざします。					
令和10年度までの方向性	在宅医療・介護多職種連携会議等の開催や、はち丸ネットワークの普及・活用等により、在宅医療や介護に関わる多職種間の連携を促進します。					
令和6年度目標	はち丸ネットワーク登録患者数の増加					
令和6年度取組み内容	・在宅医療・介護多職種連携会議の開催 ・はち丸ネットワークの普及促進 ・在宅療養やACPに関する普及啓発、講演会の開催					
令和5年度取組み内容	・在宅医療・介護多職種連携会議の開催 ・はち丸ネットワークの普及促進 ・在宅療養やACPに関する普及啓発、講演会の開催					
指標	はち丸ネットワーク登録患者数					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	650	700	750	800	850	900
実績	661人	…	…	…	…	…
評価	5	…	…	…	…	…
評価の理由	在宅医療・多職種連携会議により登録機関が増え、登録患者数が増加しました。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	⑤ 高齢者が自分らしく生活できるまちづくり “まるっとすまいる大作戦”					
事業	1 地域包括ケアシステムの深化・推進					
取組み名	5 シニアのICT利活用の推進					
担当部署	福祉課、区社会福祉協議会					
取組みの目的	住み慣れた地域で最後まで自分らしい生活を送ることができるよう、高齢者のデジタルデバイドを解消し、暮らしの中で安全・便利にデジタルを活用できるよう支援します。					
令和10年度までの方向性	名古屋大学情報学研究科等との包括連携協定に基づき、デジタル支援ボランティアの養成、デジタル相談会の開催等、高齢者のデジタルリテラシーの向上・デジタルデバイドの解消に取り組むとともに、デジタルを活用した介護予防、見守り・孤立防止の取組みをすすめていきます。					
令和6年度目標	デジタル相談会及びイベント参加者数 100人以上					
令和6年度取組み内容	名古屋大学情報学研究科、北区社会福祉協議会、及び北区デジタル支援ボランティアと連携して、高齢者のデジタルリテラシーの向上・デジタルデバイドの解消に取り組めます。 ・デジタル支援ボランティアの養成・活動支援 ・デジタル相談会の開催 ・北区デジタルフェスタの開催					
令和5年度取組み内容	・デジタル支援ボランティアの新規募集・養成・活動支援（月1回勉強会・連絡会開催、相談会・イベント等での運営スタッフ）（新規7人、継続10人、計17人） ・スマホ教室・デジタル相談会の開催（6/22、9/9、11/20 合計相談者数 56人） ・北区デジタルフェスタの開催（2/20、区役所講堂）参加者 121人 ・eスポーツ体験会、eスポーツの効果検証事業の実施（高齢者はつつつ長寿推進事業と連携） ・スマートスピーカーを活用した健康体操アプリの活用検証の実施（参加者8人）					
指標	デジタル相談会及びイベント参加者数					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	100人以上	100人以上	100人以上	100人以上	100人以上	100人以上
実績	177人	…	…	…	…	…
評価	5	…	…	…	…	…
評価の理由	名古屋大学情報学研究科、北区社会福祉協議会との連携及び、北区デジタル支援ボランティアの養成、活動支援が順調に進み、デジタル相談会、イベント等が活発にできる体制が整ってきたため、区役所、楠地区会館等の各所でのスマホ教室・デジタル相談会や、北区デジタルフェスタ等の開催ができ、参加者にも好評でした。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	⑤ 高齢者が自分らしく生活できるまちづくり “まるっとすまいる大作戦”					
事業	2 認知症施策の推進					
取組み名	1 認知症フレンドリーコミュニティづくり					
担当部署	福祉課、保健予防課、区民福祉課					
取組みの目的	認知症になっても安心して北区で暮らし続けられるよう、まち自体が変わっていく必要があるとの認識のもと、北区認知症フレンドリーコミュニティづくりを推進します。					
令和10年度までの方向性	「北区認知症本人のつどい」や「北区認知症フレンドリーアイデアミーティング」の開催を通じて、本人同士で集まり語り合える居場所づくりや、認知症本人と北区の企業、学生、認知症サポーターなど多様な主体が出会い学び合える場づくりを行います。認知症になっても支えられる側だけでなく、支える側として役割と生きがいを持って生活ができるよう、社会参加支援を行います。					
令和6年度目標	認知症×まちづくりアイデアミーティング 年2回以上開催					
令和6年度取組み内容	①認知症×まちづくりアイデアミーティング等の開催 「北区認知症フレンドリーコミュニティ」の実現に向けて、認知症のある人をはじめ、地元住民、地元企業・団体、福祉関係者等と一緒に、まちづくりのアイデアを話し合う会を開催します。また、昨年度のアイデアミーティングを踏まえ、「認知症になってもはたらく！」として、認知症になっても社会参加できる社会の実現にむけた取組みとして区内4事業所と連携しモデル実施します。 ②認知症フレンドリーコミュニティの普及啓発 北区認知症フレンドリーコミュニティの理念や取組みを知ってもらう講座の開催や北区認知症フレンドリーコミュニティ月間における啓発キャンペーンを実施します。					
令和5年度取組み内容	①認知症×まちづくりアイデアミーティングの開催 「社会参加・はたらく」をテーマとし、認知症本人のやりたいことを実現できる地域づくりをめざし、デイサービス事業所などを中心に、認知症になっても、地域・社会・仲間とつながり、社会参加・はたらくことのできる取組みの実践をめざしたアイデアミーティング等を実施しました。 ・北区認知症フレンドリーアイデアミーティングの開催 第1回 北区認知症フレンドリーセミナー（8/18 41人） 第2回 「本人のこんなことやってみたい」を考える（10/20 29人） 第3回 来年度のモデル事業実施に向けて（12/20 29人） ・北区認知症講演会の開催（10/24 76人） （第1部 河本歩美氏（高齢者福祉施設 紫野 施設長）の講演、 第2部 北区認知症フレンドリーコミュニティ事業トークイベント） ・認知症本人同士の集いの場「北区認知症本人のつどい」の開催（4月～1月毎月1回開催 認知症本人参加者のべ46人） ・検討委員会の開催（6/26, 9/22, 3/19開催） ②認知症フレンドリーコミュニティの普及啓発 認知症フレンドリー啓発展示（区役所正面玄関9/19～9/29、北図書館1月） 「認知症カフェ・本人のつどい」をテーマに啓発展示を実施しました。					
指標	認知症×まちづくりアイデアミーティングの年間開催回数					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	2回以上	2回以上	2回以上	2回以上	2回以上	2回以上
実績	3回	…	…	…	…	…
評価	5	…	…	…	…	…
評価の理由	令和5年度は、介護サービス事業所等を中心に「認知症のある方の社会参加・はたらく」をテーマに取組アイデアなどを話し合うアイデアミーティングを開催した。認知症本人の意見を起点にしながら、いくつかのプロジェクト案が立ち上がり、来年度のモデル事業実施に向けた機運の醸成につながりました。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	⑤ 高齢者が自分らしく生活できるまちづくり “まるっとすまいる大作戦”					
事業	3 地域共生社会の構築					
取組み名	1 重層的支援体制整備事業					
担当部署	福祉課、民生子ども課、保健予防課、地域力推進室、区民福祉課、北区社会福祉協議会					
取組みの目的	複合的な課題を抱える世帯や制度の狭間で孤立している世帯等、支援が必要な人に寄り添い、生活課題の解消と地域において役割を持ちながら社会参加できるよう包括的な相談支援を届け、誰一人取り残さない地域共生社会を実現します。					
令和10年度までの方向性	重層的支援体制整備事業の開始にともない、複合的な課題を抱える世帯や制度の狭間で孤立している世帯等に対して、総合的に相談に応じ支援するための区レベルの包括的な相談支援体制を構築します。					
令和6年度目標	区連携会議の定期開催、重層的支援会議等の適時開催					
令和6年度取組み内容	重層的支援体制整備事業の本格実施にともない、以下の取組みを通じて包括的支援体制の構築に努めます。 ①属性や世代を問わない相談支援体制の構築 ②支援が必要な世帯に支援を届けるための仕組みづくり ③多様な社会参加に向けた支援 ④地域づくりに向けた支援					
令和5年度取組み内容	重層的支援体制整備事業の試行実施にともない、以下の取組みを通じて包括的支援体制の構築に努めました。 ①属性や世代を問わない相談支援体制の構築 ②支援が必要な世帯に支援を届けるための仕組みづくり ③多様な社会参加に向けた支援 ④地域づくりに向けた支援 北区区連携会議（年2回開催） 北区重層的支援会議 9回開催、ケース会議 51回開催					
指標	区連携会議、重層的支援会議、ケース会議、支援会議の開催回数					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	40回以上	40回以上	40回以上	40回以上	40回以上	40回以上
実績	60回	…	…	…	…	…
評価	5	…	…	…	…	…
評価の理由	重層的支援体制整備事業の試行実施にともない、北区連携会議の開催のほか、ケース等の必要に応じ、適時に重層的支援会議等を開催しました。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	⑤ 高齢者が自分らしく生活できるまちづくり “まるっとすまいる大作戦”					
事業	3 地域共生社会の構築					
取組み名	2 地域支えあい事業の推進					
担当部署	北区社会福祉協議会					
取組みの目的	ちょっとした困りごとを抱えた高齢者とボランティアとして地域の中で手助けする元気な高齢者などをつなぐ支え合いの仕組みづくりを行います。					
令和10年度までの方向性	各学区において地域支えあい事業実施のための支援を行うとともに、実施学区拡大に向けた地域支えあい事業の啓発、PRを行います。					
令和6年度目標	地域支えあい事業の実施学区数の増加及び実施学区の活動支援					
令和6年度取組み内容	①地域支えあい事業実施のサポート、連携 地域支えあい事業実施学区における、活動連絡会（各学区年4回、地域ケア会議と合同開催）・交流会の開催などの活動支援 ②地域支えあい事業開始に向けた啓発・支援 地域支えあい事業未実施学区に向けた事業説明、支えあい事業のPRなど、実施学区増加に向けた活動					
令和5年度取組み内容	①地域支えあい事業実施のサポート、連携 地域支えあい事業実施学区における、活動連絡会（各学区年4回、地域ケア会議と合同で開催）・交流会の開催などの活動支援 ②地域支えあい事業開始に向けた啓発・支援 地域支えあい事業未実施学区に向けた事業説明、支えあい事業のPRなど、実施学区増加に向けた活動					
指標	地域支えあい事業実施学区数					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	10学区	12学区	14学区	16学区	18学区	19学区
実績	10学区	…	…	…	…	…
評価	5	…	…	…	…	…
評価の理由	地域支えあい事業実施学区拡大に向けた啓発、支援等を行い、令和5年度に10学区まで拡大しました。また、実施学区においても活動連絡会・交流会の開催等、活動支援・連携を行っています。					

将来像Ⅱ

誰もがいきいきと健康で、
いつも笑顔で暮らせるまちに！
～Keep on smiling～

施策６ 障害のある方が安心して生活できるまちづくり

指標	現状値 (令和５年度)	目標値 (令和１０年度)
「区民が心のバリアフリー（障害のある方への理解）が進んでいるまちだ」と思う区民の割合	38.4%	55%
精神障害者家族のつどいの参加者アンケートにおける満足度	100.0%	90%以上維持
授産製品販売の実施回数	271 回	275 回



将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	⑥ 障害のある方が安心して生活できるまちづくり					
事業	1 障害のある方への理解の啓発					
取組み名	1 関係機関・団体と連携した啓発の実施					
担当部署	福祉課					
取組みの目的	平成31年4月から「名古屋市障害のある人もない人も共に生きるための障害者差別解消推進条例」が制定されるも、未だ障害者の方に対する差別や合理的配慮が十分とは言えません。「地域共生社会の実現」に向け、区民、とりわけ地域でキーパーソンとなる方（民生委員など）、あるいは市職員（新規・異動者など）に対して、研修を実施し、正しい障害特性の理解に基づく、寄り添った支援を行える人材育成をめざします。					
令和10年度までの方向性	令和7年度の民生委員児童委員一斉改選後の総会（令和8年度）において研修を実施します。 当区の新規・異動者研修を中心に、市職員への啓発活動をすすめます。					
令和6年度目標	令和6年度の新規・異動者研修において、知的障害者疑似体験研修と合理的配慮に関する研修を実施します。					
令和6年度取組み内容	令和6年4月に、「障害者差別解消法」が改正され、事業者においても努力義務であった障害者に対する「合理的配慮」が義務化されます。既に公務労働の場においては「義務化」されている「合理的配慮」も含めた「障害者差別解消法」について、新規・異動職員を対象に研修を実施します。 あわせて、特に理解が難しい「知的障害者」に対する理解を深めるべく、好評を得ている育成会の「やろまい会」へ協力を依頼し、知的障害者に対する理解促進とあわせて、知的障害者と「合理的配慮」というテーマで、新規・異動職員に対し研修を実施します。（相手にあわせた配慮の在り方を学べるような内容を検討します。）					
令和5年度取組み内容	6/27 民生委員児童委員総会において、「知的障害者疑似体験研修」を実施しました。（約250人の民生委員児童委員が参加し、知的障害者の物の見え方、感じ方などを体験しました。）					
指標	令和5、8年度は、民生委員児童委員総会後の研修に位置付けてもらうことで、回収したアンケートから満足度を測定します。令和6年度は、新規・異動者研修のアンケートから満足度を測定します。					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	80%	80%	80%	80%	80%	80%
実績	83%	...	...	...	...	...
評価	5					
評価の理由	評価の指標とした民生委員児童委員に対しての「知的障害者疑似体験研修」受講後のアンケート結果で知的障害、発達障害の方への理解が深まった、また、今後の活動に活かせる内容であったと回答した方の割合が目標の80%を上回りました。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	⑥ 障害のある方が安心して生活できるまちづくり					
事業	1 障害のある方への理解の啓発					
取組み名	2 多様な媒体による啓発の実施					
担当部署	福祉課					
取組みの目的	これまでポッドキャストを利用して、障害福祉に関する内容などを配信してきましたが、視聴者数が伸びず廃止となりました。現行の「thanks gift」（授産製品カタログ）や「キタッコいちば」の出店カレンダー、「広報なごや」などを活用した普及啓発の取り組みを継続しつつ、SNSなどを活用し、広報や情報発信ができるようにしていきます。					
令和10年度までの方向性	広報方法や情報発信について、SNSなど年々新たなものが生まれていますが、その一方で情報管理リスクがあります。こうしたことを念頭におきつつ、継続性があり、費用対効果の高い普及啓発活動を行っていきます。					
令和6年度目標	これまでの取り組みに加え、新たな普及啓発につながる発信方法を検討します。					
令和6年度取組み内容	毎月1回「キタッコいちば」の出店カレンダーの裏面に、障害のある方に対する理解を深める記事を掲載し配布します。また、「広報なごや」に障害者週間と授産製品販売の啓発記事を掲載予定です。 「thanks gift」（授産製品カタログ）を授産製品の販売や就労支援だけではなく、障害者理解の広報や普及啓発ツールとして積極的に活用をすすめてまいります。 来庁者を対象に、行政情報モニターにて、普及啓発につながる内容の発信を検討します。					
令和5年度取組み内容	毎月1回「キタッコいちば」の出店案内の裏面に、障害のある方に対する理解を深める記事を掲載し配布しました。 広報なごや11月号（北区版）に障害者週間と授産製品販売の啓発記事を掲載しました。また、SNSなど、多様な媒体の活用による障害者への理解促進の検討を行いました。					
指標	障害のある方への理解を情報媒体へ発信したことで、得られる成果を数値化するのは難しいことから、「施策6 障害のある方が安心して生活できるまちづくり」の「障害のある方が安心して生活できるまち」の数字を評価指標とさせていただきます。 （令和4年度 40.7%）					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	45%	50%	55%	60%	65%	70%
実績	38.4%	…	…	…	…	…
評価	2					
評価の理由	先回より数値が下がっています。障害特性の理解や普及啓発に努め、障害のある方が少しでも安心して生活ができるようにしていきます。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	⑥ 障害のある方が安心して生活できるまちづくり					
事業	1 障害のある方への理解の啓発					
取組み名	3 こころの健康講演会の開催					
担当部署	保健センター保健予防課					
取組みの目的	精神疾患や精神障害者に対する誤解や社会偏見をなくし、地域住民に対して精神障害についての正しい知識の普及啓発を図るとともに、地域における包括的な支援もめざします。					
令和10年度までの方向性	地域のネットワークである「メンタルネットきた（北区自立支援連絡協議会 精神部会）」と共催により、年1回程度市民向けに精神障害への理解やこころの健康について理解を深める講演会を開催します。					
令和6年度目標	参加者アンケートの「とても参考になった」「少し参考になった」の割合 90%以上					
令和6年度取組み内容	精神疾患や精神障害者に対する誤解や社会偏見をなくし、地域住民に対して精神障害についての正しい知識の普及啓発や、こころの健康についての理解を深める講演会を開催します。					
令和5年度取組み内容	こころの健康についての理解を深めるため、「ゲーム依存」をテーマに、子どものゲームの使用について悩む親等を対象として、ゲームが心身に与える影響、昨今のゲーム事情やゲームにのめり込む背景を知り、親が子どもへの関わり方を見直すことで、親と子どもがゲームと上手に付き合っていくこと等を目的とした講演会を開催しました。市公式ウェブサイトへの掲載やSNS（地域力推進室のX（旧Twitter）、ピアッツァ等）による幅広い周知を行うことで、参加者の拡充を図りました。 開催日時：令和6年2月10日（土）13時30分から16時 開催場所：北区総合社会福祉会館7階 大会議室 テーマ：ゲーム・インターネット依存の理解・家族の関わり方 ～支援者・家族それぞれの立場から～ 講師：医療法人杏野会 各務原病院 公認心理師 松田 純 氏 一般社団法人 ネット・ゲーム依存家族の会 理事 堅田 和子 氏 参加者数：70人					
指標	参加者アンケートの「とても参考になった」「少し参考になった」の割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	-	90%	90%	90%	90%	90%
実績	96%					
評価	5					
評価の理由	アンケートの結果から、9割以上の参加者が「とても参考になった」「少し参考になった」と回答しており、参加者の満足度の高い講演内容となった。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	⑥ 障害のある方が安心して生活できるまちづくり					
事業	2 障害のある方の就労支援					
取組み名	1 授産製品の販売 ・区役所での常設販売（キタッコいちば）・随時販売（プチサロンふくちゃんきたちゃん等）					
担当部署	福祉課					
取組みの目的	各障害者就労施設で製造した商品を障害者の方が販売する場所を提供するために、16区6支所において授産製品販売を実施し、北区役所では「キタッコいちば」として実施しています。 また、「thanks gift」（授産製品カタログ）や「キタッコいちば」の出店カレンダーは、区民が手に取り個別受注にもつながっています。就労支援という面だけではなく、障害のある方への理解の普及啓発につなげていきたいと思っています。					
令和10年度までの方向性	現在「キタッコいちば」は、開庁日にほぼ毎日開催されているので、このペースを継続していきます。また、随時販売についても継続し、就労支援及び障害者理解について、現在の広報の方法に加え、SNSなど新たな広報媒体を視野にいれ、普及啓発につなげていきます。					
令和6年度目標	「キタッコいちば」及び随時販売を継続開催するとともに、「thanks gift」（授産製品カタログ）を更新していきます。					
令和6年度取組み内容	① 「キタッコいちば」の開催 区役所1階玄関ホールにて、月一金（閉庁期間除く）の10-15時（出店者により時間は変動する）に開催します。「キタッコいちば」の出店カレンダーは、掲示や関係機関に配布するとともに、毎月北区役所のホームページと「なごや北ホームニュース」に掲載していきます。 ② 「プチサロンふくちゃん・きたちゃん」は、区社協と協力して実施します。 ③ 「thanks gift」（授産製品カタログ）の更新 掲載商品の入れ替えなどがあることから、時点修正を行うとともに、改定したものは各種団体の会議などで配布するとともに、区民が気軽に手に取れるよう開架します。あわせて、北区役所のホームページにも同様の内容を掲載していきます。					
令和5年度取組み内容	① 「キタッコいちば」の開催 区役所1階玄関ホールにて、月一金（閉庁期間除く）の10-15時（出店者により時間は変動する）に開催します。「キタッコいちば」の出店カレンダーは、掲示や関係機関に配布するとともに、毎月北区役所のホームページと「なごや北ホームニュース」に掲載し、民生委員協議会会長連絡会などへ配布しました。 ② 6/5、3/6に「プチサロンふくちゃん・きたちゃん」を区社協と協力して実施しました。（総合社会福祉会館7階大会議室・研修室など）8/26には出張プチサロンとして楠支所においても開催しました。 ③ 「thanks gift」（授産製品カタログ）の更新 掲載商品の入れ替えなどがあることから、時点修正を行いました。改定したものは各種団体の会議などで配布するとともに、区民が気軽に手に取れるよう配架します。あわせて、北区役所のホームページにも同様の内容を掲載していきます。					
指標	「キタッコいちば」出店事業者からアンケートを徴取し、出店満足度に関する点数を実績値とします。（令和4年度 84.3%）					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	90%	75%	75%	75%	75%	75%
実績	78.8%	...	...	...	...	...
評価	3					
評価の理由	令和4年度から微減となっています。アンケートが令和4年度が10段階評価で、令和5年度が5段階評価となっていたため、その影響が出ている可能性があります。次年度以降、アンケートの評価の部分を統一していきます。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	⑥ 障害のある方が安心して生活できるまちづくり					
事業	2 障害のある方の就労支援					
取組み名	2 くすのっちいちば（授産製品販売）の開催					
担当部署	楠支所区民福祉課					
取組みの目的	授産製品の販売機会を創出することで、障害者に対する市民の理解の推進を図るとともに、障害のある方の就労と自立を支援します。					
令和10年度までの方向性	販売機会の維持・拡大を目指して楠地区会館や事業所等との検討・調整を継続するとともに、事業所および市民の意見を聞き取りながら、「くすのっちいちば」の発展をめざします。					
令和6年度目標	授産製品販売の実施回数を前年度以上とすること					
令和6年度取組み内容	① 楠支所内における「くすのっちいちば」の開催 楠支所敷地内において「くすのっちいちば」を定期開催し、授産製品の販売を実施します。 ② 楠フェスタ等における「くすのっちいちば」の開催 楠地区の行事での授産製品販売を企画し、楠地区会館等と相談、調整及び連携のもと、楠地区会館等における「くすのっちいちば」の開催に向けて取組みます。 ③ 「くすのっちいちば」の広報活動充実 「くすのっちいちば」の認知度向上および障害者に対する市民の理解を推進するために、チラシの設置・掲示や、SNSでの発信等の広報を行います。 ④ 「くすのっちいちば」の改善および販売回数増に向けた調査の実施 「くすのっちいちば」における事業所および購入者のさらなる満足度の向上と販売回数の増加をめざし、販売環境を改善するとともに、北区内の授産製品販売事業者に対するアンケートおよびヒアリングを行い、新規出店を呼びかけます。					
令和5年度取組み内容	① 楠支所内における「くすのっちいちば」の開催 楠支所敷地内において「くすのっちいちば」を定期開催し、授産製品の販売を実施します。 ② 楠フェスタ等における「くすのっちいちば」の開催 楠地区の行事での授産製品販売を企画し、楠地区会館等と相談、調整及び連携のもと、楠地区会館等における「くすのっちいちば」の開催に向けて取組みます。 ③ 「くすのっちいちば」の広報活動充実 「くすのっちいちば」の認知度向上および障害者に対する市民の理解を推進するために、チラシの設置・掲示や、SNSでの発信等の広報を行います。 ④ 「くすのっちいちば」の改善および販売回数増に向けた調査の実施 「くすのっちいちば」における事業所および購入者のさらなる満足度の向上と販売回数の増加を目指し、販売環境を改善するとともに、北区内の授産製品販売事業者に対するアンケートおよびヒアリングを行います。					
指標	・毎月2回以上、楠支所敷地内において授産製品販売を実施 ・開催に合わせてチラシの配架、掲示等（民生会長連絡会、キタッコいちば、楠図書館、楠地区会館等） ・開催時などにアンケートを実施					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	授産製品販売の実施回数を前年度以上とすること					
実績	34	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・
評価	5	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・
評価の理由	令和4年度の実施回数は27回であり、令和5年度の実施回数は前年度以上となったため、目標を達成したと評価します。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	⑥ 障害のある方が安心して生活できるまちづくり					
事業	3 障害福祉施策の推進					
取組み名	1 自立支援連絡協議会による支援者のスキルアップとネットワークづくり					
担当部署	福祉課					
取組みの目的	当区の自立支援連絡協議会には、「精神部会」「地域防災づくり部会」「事業所部会」「相談支援部会」があり、それらの取りまとめを行う「事務局会議」が設置されており、「事務局会議」以外は、部会参加者のネットワークづくりと、障害者（児）に関わる課題について部会開催時にテーマを設け学習会を行っています。 区は「事務局会議」のメンバーとして、各部会の状況を把握するとともに、各部会が開催する研修会参加者が増え、さらに横の交流がすすむよう各部会の幹事とともに支援していきます。					
令和10年度までの方向性	組織としては成熟しつつあるが、各部会には引き続き新規参加者もいることから、レベルギャップが生じないよう参加者のニーズ把握とレベルに応じた支援に努めていきます。					
令和6年度目標	研修会に参加した事業所（支援者）の満足度 90%以上					
令和6年度取組み内容	各部会で研修会を開催します。（年4-5回程度） 相談支援事業所は区内に9か所しかなく、1人しか相談支援専門員がいないところもあり、孤立しないよう相互の連携強化に努めてまいります。「防災づくり部会」は、引き続き「防災パンダナ」や「ヘルプカード」「お助けカード（社協）」などの普及啓発、「避難所運営訓練」などへ協力していきます。					
令和5年度取組み内容	北区自立支援連絡協議会としては、昨年度取り組んだヤングケアラーの課題については一定の成果を上げたことで、今年度については「医療的ケア児が置かれている現状と課題」について取り組みました。 また、各部会においては次のとおり講演会や研修を実施いたしました。 ○精神部会 9/6 第3回みんなでわくわく作品展の実施 民生委員向け出前講座の実施（6/19六郷学区、7/20名北学区、12/22如意学区） 2/10 こころの健康講演会「ゲーム・インターネット依存の理解」の実施（北区保健センターと共催） ○防災地域づくり部会 5/28の水防訓練、9/3の北区総合防災訓練に参加。11/23地域防災のつどいを開催。 11/3 避難所リーダー研修を実施 ○事業所部会 愛着障害をテーマに講師を招いて6/28、9/30、11/16に研修を実施 ○相談支援部会 8/24身寄りのない人の権利擁護支援の研修 10/27地域在宅支援についての研修 ○総会学習会 3/19「医療的ケア児の現状と課題」を実施					
指標	北区自立支援連絡協議会の事務局は、北区障害者基幹相談支援センターが担っており、各部会の幹事と連携した上で研修会などを開催していることから、研修会毎にアンケートの実施を促し、その結果を取組みの成果指標としていきます。					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上
実績	90.1%	...	...	...	...	...
評価	5					
評価の理由	90%以上となっており、目標値を達成できました。この状態を継続できるようにしていきます。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	⑥ 障害のある方が安心して生活できるまちづくり					
事業	3 障害福祉施策の推進					
取組み名	2 障害者基幹相談支援センターとの共催による地域相談					
担当部署	福祉課					
取組みの目的	北区障害者基幹相談支援センターが、名古屋仕事・暮らし・自立サポートセンター大曾根と様々な福祉や暮らしに関するご相談ができる出張相談窓口である「北区福祉地域相談」を開設し、個別相談による福祉課題の把握と支援に関する助言を行っていきます。訪問先の区分は学区ごととし、2年間かけて19学区を訪問していきます。場所は、コミュニティセンターなどの会場で実施し、適宜、学区の民生委員などと直接対話し、地域内の福祉課題の把握を目的として実施しています。					
令和10年度までの方向性	2年間で19学区を訪問することを目標とし、1年間で10学区以上のペースで「北区福祉地域相談」を継続的に実施し、地域のニーズや課題を把握し、解決に向けた支援を実施していきます。					
令和6年度目標	毎月実施することを目標に、年間10学区以上で実施します。					
令和6年度取組み内容	北区障害者基幹相談支援センターが名古屋市仕事・暮らし自立サポートセンター大曾根などと引き続き「北区福祉地域相談」を実施します。 区民への開催日時のご報告については、組回覧によるチラシ配布と広報なごや（北区版）への掲載によりお知らせいたします。 また、適宜、関係機関で相談内容などの共有をしていきます。					
令和5年度取組み内容	○令和5年度上半期 北区福祉地域相談実施（前期分） 5/13 東志賀学区 6/10 宮前学区 7/8 飯田学区 8/5 楠西学区 9/9 楠学区 10/14 辻学区 ○令和5年度下半期 北区福祉地域相談実施（後期分） 11/11 光城学区 12/9 大杉学区 1/13 西味鏡学区 2/10 城北学区 3/9 如意学区 4/13 清水学区					
指標	2年間で19学区を訪問することを目標とし、1年間で10学区以上のペースで訪問することを目標値として設定します。					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	10学区	10学区	10学区	10学区	10学区	10学区
実績	12学区	…	…	…	…	…
評価	5					
評価の理由	現在、訪問や広報が順調に進んでおり、目標値を上回っています。この状態を継続していきたいと思っています。					

将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	⑥ 障害のある方が安心して生活できるまちづくり					
事業	3 障害福祉施策の推進					
取組み名	3 精神障害者家族支援					
担当部署	保健センター保健予防課					
取組みの目的	精神障害のある方のご家族を対象に、精神疾患への正しい理解を深め、また家族相互の情報交換や交流を図ることで、家族自身の問題解決能力を高め、孤立感を防ぐこと等を目的とします。					
令和10年度までの方向性	精神障害のある方のご家族を対象に、支援関係機関の紹介や、障害福祉サービス等の説明、家族交流会を内容として「精神障害者家族のつどい」を実施します。					
令和6年度目標	参加者アンケートの「とても参考になった」「少し参考になった」の割合 90%以上					
令和6年度取組み内容	家族の高齢化に伴い、「親亡き後の備え」をテーマに、支援関係機関の紹介や、障害福祉サービス等の説明など、家族交流会を実施します。また周知チラシを保健センターに相談歴のある家族に限らず、精神科病院や精神科クリニック、支援機関、地域の家族会等へ送付するほか、市公式ウェブサイトへの掲載やSNS（地域力推進室のX（旧Twitter）、ピアッツァ等）による幅広い周知を行うことで、さらなる参加者の拡充をめざします。					
令和5年度取組み内容	家族の高齢化に伴い、「親亡き後の備え」をテーマに、支援関係機関の紹介や、障害福祉サービス等の説明など、家族交流会を実施しました。また周知チラシを保健センターに相談歴のある家族に限らず、精神科病院や精神科クリニック、支援機関、地域の家族会等へ送付するほか、市公式ウェブサイトへの掲載やSNS（地域力推進室のX（旧Twitter）、ピアッツァ等）による幅広い周知を行うことで、さらなる参加者の拡充を図りました。 第1回（5月31日） 「精神科医に聞いてみよう」講師：もりやま総合心療病院 医師 川島 邦裕 氏 第2回（6月23日） 「家族の話を聞いてみよう」講師：名古屋市精神障害者家族会連合会 堀場 洋二 氏 第3回（10月20日） 「成年後見制度について知ろう」講師：成年後見あんしんセンター職員 第4回（11月30日） 「当事者の話を聞いてみよう」講師：精神障害者ピアサポーター					
指標	参加者アンケートの「とても参考になった」「少し参考になった」の割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	80%	90%	90%	90%	90%	90%
実績	100%					
評価	5					
評価の理由	精神科医や家族会、成年後見あんしんセンター、ピアサポーターによる講演及び交流会を開催したことで、「親亡き後」に不安を抱える参加者の不安を軽減し、親亡き後の備えについて考える良い機会となったため。					

将来像Ⅱ

誰もがいきいきと健康で、
いつも笑顔で暮らせるまちに！
～Keep on smiling～

施策７ 区民が健康でいきいきと暮らすまちづくり

指標	現状値 (令和５年度)	目標値 (令和１０年度)
「日常生活の中で健康について意識をしている」 と思う区民の割合	88.2%	90%
保健環境委員との連携によるフレイル予防教室 を実施した学区数（年間）	8 学区	10 学区



将来像	Ⅱ 誰もがいきいきと健康で、いつも笑顔で暮らせるまちに！～Keep on smiling～					
施策	⑦ 区民が健康でいきいきと暮らすまちづくり					
事業	1 家庭や地域で取り組む健康づくり					
取組み名	1 健康に関する普及啓発事業					
担当部署	保健センター保健予防課					
取組みの目的	誰もがいきいきと健康に暮らすことができるよう、健康づくり等への必要な知識の普及啓発を図るために、保健センター専門職による出張健康相談の実施をはじめ健康増進事業を実施します。					
令和10年度までの方向性	健康寿命延伸のため健康な状態と要介護状態の中間段階にある「フレイル(虚弱)」を予防するため、保健環境委員と連携してフレイル予防教室を実施します。また、健康に関心を持ち生活習慣病などの予防に取り組んでいくため、保健センターの専門職員による出張健康相談を開催するほか、乳がんの早期発見・治療の推進にあたり、各種講座・教室での乳がん検診の受診勧奨や自己触診法の啓発活動を実施します。					
令和6年度目標	出張健康相談 2回実施 保健環境委員と連携して各学区でのフレイル予防教室を実施 8学区 各種講座・教室での乳がん検診の受診勧奨及び乳がん自己触診法の啓発活動 7回					
令和6年度取組み内容	出張健康相談を実施します。 保健環境委員と連携して各学区でのフレイル予防教室を実施します。 各種講座・教室での乳がん検診の受診勧奨及び乳がん自己触診法の普及啓発を実施します。					
令和5年度取組み内容	出張健康相談 2回実施（そよら上飯田9/7・北スボセン12/22） 保健環境委員と連携して各学区でのフレイル予防教室を8学区実施 各種講座・教室での乳がん検診の受診勧奨及び乳がん自己触診法の啓発活動を7回実施					
指標	出張健康相談 実施回数 保健環境委員と連携して各学区でのフレイル予防教室 実施回数 各種講座・教室での乳がん検診の受診勧奨及び乳がん自己触診啓発活動 実施回数					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	2回実施 (出張健康相談2回)	出張相談 2回 フレイル 8学区 乳がん 7回	出張相談 2回 フレイル 8学区 乳がん 7回	出張相談 2回 フレイル 9学区 乳がん 7回	出張相談 2回 フレイル 9学区 乳がん 7回	出張相談 2回 フレイル 10学区 乳がん 7回
実績	2回実施					
評価	5					
評価の理由	目標値達成したため					

将来像Ⅲ

安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！

～Protect your smile～

施策８ 地域防災力の高いまちづくり

指標	現状値 (令和５年度)	目標値 (令和１０年度)
「自助」・「共助」に対する意識をもち、日頃から災害に備えている」区民の割合	84.2%	100%
地区防災カルテを活用した防災活動に取り組んでいる学区の割合	100%	100%



将来像	Ⅲ 安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！～Protect your smile～					
施策	⑧ 地域防災力の高いまちづくり					
事業	1 災害に備えた訓練の実施					
取組み名	1 総合防災訓練・水防訓練・医療救護所訓練の実施					
担当部署	総務課					
取組みの目的	市民、防災関係機関、事業者及び市が協力・連携して、大規模水害・地震災害を想定した総合的、実践的な訓練を実施し、防災意識の高揚及び各種防災対策の推進を図ります。					
令和10年度までの方向性	より実践的な訓練を実施し、防災意識の向上を図り、地震・風水害など災害に強いまちづくりをすすめます。					
令和6年度目標	訓練に参加し、「役立つ」と感じた方の割合 95%以上					
令和6年度取組み内容	市民や防災関係機関等と連携して、大規模な災害を想定した総合的な訓練（区本部設置訓練、自主防災訓練及び避難所運営訓練等）を実施し、防災意識の向上を図るとともに各種防災体制の確認、推進を図ります。また、医療救護所訓練を北区医師会と連携して実施します。					
令和5年度取組み内容	市民や防災関係機関等と連携して、大規模な災害を想定した総合的な訓練（区本部設置訓練、自主防災訓練及び避難所運営訓練等）を実施し、防災意識の向上を図るとともに各種防災体制の確認、推進を図りました。また、医療救護所訓練を北区医師会と連携して実施しました。					
指標	訓練に参加し、「役立つ」と感じた方の割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	95%以上	95%以上	95%以上	95%以上	95%以上	95%以上
実績	91.8%					
評価	4					
評価の理由	目標を概ね達成したため。					

将来像	Ⅲ 安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！～Protect your smile～					
施策	⑧ 地域防災力の高いまちづくり					
事業	1 災害に備えた訓練の実施					
取組み名	2 学区避難所運営訓練・要配慮者避難所体験訓練の支援					
担当部署	総務課					
取組みの目的	避難所の迅速な開設や円滑な運営のため、避難所運営訓練を各学区で実施するための支援や各学区で避難所運営にあたる方の養成を行います。 また、要配慮者の避難所体験訓練の実施を支援します。					
令和10年度までの方向性	学区等の実施する訓練や避難所運営リーダー養成講習会を通じて、地域防災活動を支援し、地震・風水害など災害に強いまちづくりを進めます。避難所運営リーダー養成講習会においては、男女平等参画の観点の踏まえ、女性の積極的な参加を促します。					
令和6年度目標	北区内における避難所リーダー数 40人					
令和6年度取組み内容	学区ごとの指定避難所の状況などを確認し、学区ごとの状況に応じた避難所運営訓練を実施できるよう学区の取組みを支援します。 避難所運営リーダー養成講習会の実施などを通じて知識啓発を行い、女性の積極的な参加も促し、避難所運営を担うリーダー数の拡大をすすめます。 北区自立支援連絡協議会防災地域づくり部会が中心となっていく要配慮者避難所体験・訓練において実施に必要な支援を行います。					
令和5年度取組み内容	学区ごとの指定避難所の状況などを確認し、学区ごとの状況に応じた避難所運営訓練を実施できるよう学区の取組みを支援しました。 また、避難所運営リーダー養成講習会の実施などを通じて、地域で避難所運営にあたる方の増加、知識啓発に努めました。 北区自立支援連絡協議会防災地域づくり部会が中心となっていく要配慮者避難所体験・訓練において実施に必要な支援を行いました。					
指標	北区内における避難所リーダー数 ※第2期よりカウントリセット ※各年度の目標値は累積					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	171人	40人	60人	80人	100人	120人
実績	147人					
評価	4					
評価の理由	目標を概ね達成したため。					

将来像	Ⅲ 安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！～Protect your smile～					
施策	⑧ 地域防災力の高いまちづくり					
事業	2 防災知識の普及啓発及び防災意識の啓発					
取組み名	1 地区防災カルテの活用による地域防災力向上					
担当部署	総務課					
取組みの目的	地区防災カルテを活用することで地域の特性や課題等の把握を行い、より効果的な防災力向上の方策の検討、取組みをすすめます。					
令和10年度までの方向性	各学区避難所運営訓練等の機会を捉え、各学区における地域特性や課題の検討を行い、防災力の向上に取組みます。					
令和6年度目標	実施した学区数 19学区					
令和6年度取組み内容	地域の方、消防署、大学及び防災ボランティア団体等と連携し、避難所運営訓練や各種イベント等の機会を捉え、地区防災カルテを活用したワークショップ等を実施します。					
令和5年度取組み内容	地域の方や消防署、大学及び防災ボランティア団体等と連携し、地区防災カルテや避難行動について等今後の防災を考える話し合いを実施しました。災害時の危険箇所や役立つ施設等をまとめた避難マップなどを作成するワークショップ等を開催しました。特に「なごやハザードマップ防災ガイドブック」が全戸配布されたばかりであることから、高潮等の新たな災害リスクやこれまでの想定と新たな想定の違い等について重点的に取り上げ、地域との話し合いやワークショップ等を実施しました。					
指標	第1期指標：ワークショップ等に参加して防災への関心が高まった方の割合 第2期指標：実施した学区数					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	100%	19学区	19学区	19学区	19学区	19学区
実績	75%					
評価	4					
評価の理由	目標を概ね達成したため。					

将来像	Ⅲ 安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！～Protect your smile～					
施策	⑧ 地域防災力の高いまちづくり					
事業	2 防災知識の普及啓発及び防災意識の啓発					
取組み名	2 防災サロンの充実					
担当部署	総務課					
取組みの目的	乳幼児がいる世帯の方を中心に、災害に向けた日頃の備えや、幼い子を抱えながらの避難行動等について学び、防災に対する意識を高める機会を提供します。					
令和10年度までの方向性	防災サロンの内容の充実を図り、地域の子育て世帯の防災意識の向上を図ります。					
令和6年度目標	防災サロンに参加し、防災への意識が高まった方の割合 100%					
令和6年度取組み内容	保健センターや主任児童委員等と協力し、子育てサロン等の機会を通じて、防災に関する講話や乳幼児向け防災物品の紹介等を実施します。また、SNS（LINE・Twitter・ピアッツァ）を用いて様々な防災に関する情報発信や啓発を実施します。					
令和5年度取組み内容	主任児童委員等と協力し、子育てサロンなどの機会を通じて、防災に関するトークイベントの実施、乳幼児向け防災物品の備蓄等についての紹介、防災に関するグループ討議、非常食の試食体験などの実施に加え、防災物品の体験会、防災用品の配布や紹介やSNS（LINE・Twitter・ピアッツァ）による啓発を実施するなどこれまでの取組みからさらなる内容の充実を図ることで乳幼児がいる世帯の防災意識のより一層の向上を図ります。					
指標	防災サロンに参加し、防災への意識が高まった方の割合 ※第1期目標（令和4年度～令和6年度の3ヶ年度計画）は別途継続					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	19学区	100%	100%	100%	100%	100%
実績	15学区					
評価	4					
評価の理由	目標を概ね達成したため。					

将来像	Ⅲ 安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！～Protect your smile～					
施策	⑧ 地域防災力の高いまちづくり					
事業	2 防災知識の普及啓発及び防災意識の啓発					
取組み名	3 防災知識の普及啓発					
担当部署	総務課					
取組みの目的	防災意識向上のための啓発活動を実施し、普段防災訓練等にあまり参加しない層も含め、広く区民に対し、自助・共助の活動の浸透を図ります。					
令和10年度までの方向性	様々なイベント等を通じて、情報発信や啓発を行うことで、地域の防災意識を高め、地震・風水害に強いまちづくりをすすめます。					
令和6年度目標	防災イベントに参加し、「自助」「共助」の取組み意識が高まった方の割合 100%					
令和6年度取組み内容	地域や商業店舗と協力して実施するイベント等、多くの区民が集まる場において防災に関する啓発活動を実施します。また、SNS（LINE・X（旧Twitter）・ピアッツァ）を用いて様々な防災に関する情報発信や啓発を実施します。					
令和5年度取組み内容	北区内の商業店舗と協力し、主に来店客を対象として普段防災訓練等にあまり参加していない層に対して、防災に関する啓発を実施しました。楠地区を中心として、風水害による広域避難についての話し合いや周知啓発を防災関係機関と連携しながら実施しました。 また、SNS（LINE・X（旧Twitter）・ピアッツァ）を用いて様々な防災に関する情報発信や啓発を実施しました。					
指標	防災イベントに参加し、「自助」「共助」の取組み意識が高まった方の割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	100%	100%	100%	100%	100%	100%
実績	96%					
評価	4					
評価の理由	目標を概ね達成したため。					

将来像	Ⅲ 安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！～Protect your smile～					
施策	⑧ 地域防災力の高いまちづくり					
事業	2 防災知識の普及啓発及び防災意識の啓発					
取組み名	4 戸別訪問を通じた防災意識の啓発					
担当部署	北消防署 総務課、予防課、警防地域第一（二）課					
取組みの目的	各世帯を戸別訪問し、防災用品を配布することで家庭における「命を守る」ための取組みを強力に働きかけ、地域防災力の向上を図します。					
令和10年度までの方向性	令和6年度末までに戸別訪問を通じた防災意識の啓発を区内全学区完了予定です。令和7年度以降は未定です。（消防局による事業策定中）					
令和6年度目標	戸別訪問による防災意識啓発を計画的に実施します。					
令和6年度取組み内容	5学区（六郷、六郷北、宮前、楠及び如意学区）の全世帯を対象に消防職員が中心となり戸別訪問し、家庭の防災対策等の聞き取り及び家具転倒防止器具等の防災用品の配付を行うことで、家庭の防災対策を進めていただくように働きかけます。					
令和5年度取組み内容	5学区（飯田、辻、東志賀、光城及び楠西学区）の全世帯（約22,800世帯）を対象に消防職員が中心となり戸別訪問し、家庭の防災対策等の聞き取り及び家具転倒防止器具等の防災用品を配付し、家庭の防災対策を進めていただくように働きかけを行いました。					
指標	戸別訪問による防災意識の啓発の計画的な実施（令和6年度完了）					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	5学区	5学区	...	...	...	...
実績	5学区					
評価	5					
評価の理由	対象5学区の全世帯に戸別訪問し聞き取りを行い、うち防災用品の配付希望世帯に防災用品を配付しました。また、寝室の家具転倒防止対策が未実施であった世帯への追跡調査もあわせて実施しました。					

将来像	Ⅲ 安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！～Protect your smile～					
施策	⑧ 地域防災力の高いまちづくり					
事業	2 防災知識の普及啓発及び防災意識の啓発					
取組み名	5 企業の消防・防災力の強化					
担当部署	北消防署予防課					
取組みの目的	事業所の消防・防災力を強化します。					
令和10年度までの方向性	消防署が地域の事業所と接するあらゆる機会に消防・防災訓練等を行い、事業所の消防・防災力の強化を図ります。					
令和6年度目標	消防法に基づく立入検査(計画査察)の際に、事業所の消防・防災力の強化について訓練や啓発を行った事業所(共同住宅を除く)の割合 100%					
令和6年度取組み内容	事業所への立入検査の際に、同時に火災図上訓練や消防隊との合同の想定訓練などを実施し、企業の消防力を強化するとともに、関係者に対してオフィスの什器等転倒防止、防災計画の策定、従業員への教育など必要な防災対策を行うよう指導を行います。また、事業所関係者を対象にした講習会を開催し、事業所において消防力強化や防災対策を実施するよう啓発を行います。(新規)					
令和5年度取組み内容	なし(令和6年度新規事業)					
指標	消防法に基づく立入検査(計画査察)の際に、事業所の消防・防災力について訓練や啓発を行った事業所(共同住宅を除く)の割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	—	100%	100%	100%	100%	100%
実績	—					
評価	—					
評価の理由	令和6年度からの新規事業のため、実績・評価の対象外					

将来像Ⅲ

安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！

～Protect your smile～

施策９ 安心・安全に暮らせるまちづくり

指標	現状値 (令和 5 年度)	目標値 (令和 10 年度)
「安心・安全な生活ができる環境が整っている」 と思う区民の割合	51.3%	60%
交通事故死傷者数	473 人	450 人以下



将来像	Ⅲ 安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！～Protect your smile～					
施策	⑨ 安心・安全に暮らせるまちづくり					
事業	1 交通安全の推進					
取組み名	1 キタク大作戦 主要幹線道路での広報・啓発					
担当部署	地域力推進課					
取組みの目的	交通事故の防止をすすめます。					
令和10年度までの方向性	交通安全標語の浸透により区民の交通安全意識向上を図るとともに交通事故死傷者数の減少をめざします。					
令和6年度目標	令和6年中 交通事故死傷者数 450人以下					
令和6年度取組み内容	「キタク大作戦」とは、区の花「コ・ス・モ・ス」を頭文字とした交通安全標語を浸透させ、地域や関係機関と連携して、「区民の皆さまが無事に自宅に帰宅する」を合言葉に取組む啓発活動です。 交通安全標語 【ドライバー向け】 交通安全 スピード注意 モラルを守って すてきな笑顔 【子ども向け】 こわいんだ スピード出てる自転車は もっと落とせよ スマートに ○交通安全標語を使った地域及び民間事業所との啓発活動 交通安全市民運動期間（4・7・9・12月）に下記を実施します。 - 交通安全標語を記載したプラカードを使用し、主要交差点での街頭啓発活動を実施 - 公用車や社用車などに交通安全標語を記載したマグネットシートを掲示 ○<u>マグネットシート等を新たに地域や事業所に配布し、交通安全標語の浸透を図ります。（新規）</u>					
令和5年度取組み内容	「キタク大作戦」とは、区の花「コ・ス・モ・ス」を頭文字とした交通安全標語を浸透させ、地域や関係機関と連携して、「区民の皆さまが無事に自宅に帰宅する」を合言葉に取組む啓発活動です。 交通安全標語 【ドライバー向け】 交通安全 スピード注意 モラルを守って すてきな笑顔 【子ども向け】 こわいんだ スピード出てる自転車は もっと落とせよ スマートに ○交通安全標語を使った地域及び民間事業所との啓発活動 交通安全市民運動期間（5・7・9・12月）に下記を実施しました。 - 交通安全標語を記載したプラカードを使用し、主要交差点での街頭啓発活動を実施 - 公用車や社用車などに交通安全標語を記載したマグネットシートを掲示					
指標	交通事故死傷者数					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	450人以下	450人以下	450人以下	450人以下	450人以下	450人以下
実績	473人					
評価	4					
評価の理由	予定通りの取組みができましたが、死傷者数が目標値を上回りました。					

将来像	Ⅲ 安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！～Protect your smile～					
施策	⑨ 安心・安全に暮らせるまちづくり					
事業	1 交通安全の推進					
取組み名	2 キタク大作戦 自転車の安全利用促進					
担当部署	地域力推進課					
取組みの目的	交通事故の防止をすすめます。					
令和10年度までの方向性	地域での継続的な取組みや関係団体との街頭啓発を定期的に行うことにより、自転車の安全利用認識の定着を図ります。					
令和6年度目標	自転車が当事者となる交通事故死傷者数 100人以下					
令和6年度取組み内容	自転車は車両であるとの認識を持ち、交通ルール・マナーを遵守するよう広報啓発活動を実施します。 ①コスメット隊によるヘルメット着用の啓発 ヘルメットの着用率向上のため、地域の方によるコスメット隊（区の花「コスモス」とヘルメットの造語）を結成し、地域イベントや日頃の地域活動において率先して着用することにより、地域住民に対する着用意識の向上、定着を図ります。 ②自転車レベルアップ作戦 北区女性団体連絡協議会、なごやかクラブ北連合会、北区女性レクリエーション・バレーボール連絡協議会及び交通指導員とともに自転車の安全利用促進に関する街頭啓発活動を実施します。 ③自転車マナーアップキャンペーンの実施 主要交差点において地域の方とともに街頭啓発活動を実施するとともに、北警察署による取り締まりを実施します。 ④小学生を対象とした交通安全訓練を実施します。 ⑤自転車シミュレータを体験してもらい、自転車の安全利用を呼びかけます。 ⑥愛知学院大学の講座受講生とともに、交通事故の注意喚起を図る取組みを実施します。					
令和5年度取組み内容	自転車は車両であるとの認識を持ち、交通ルール・マナーを遵守するよう広報啓発活動を実施しました。 ①コスメット隊によるヘルメット着用の啓発 ヘルメットの着用率向上のため、味鋤学区の方によるコスメット隊（区の花「コスモス」とヘルメットの造語）を結成し、地域イベントや日頃の地域活動において率先して着用することにより、地域住民に対する着用意識の向上、定着を図りました。 ②自転車レベルアップ作戦 北区女性団体連絡協議会、なごやかクラブ北連合会、北区女性レクリエーション・バレーボール連絡協議会及び交通指導員とともに自転車の安全利用促進に関する街頭啓発活動を実施しました。 ③自転車マナーアップキャンペーンの実施 主要交差点において地域の方とともに街頭啓発活動を実施するとともに、北警察署による取り締まりを実施しました。 ④小学生を対象とした交通安全訓練を実施しました。 ⑤自転車シミュレータを体験してもらい、自転車の安全利用を呼びかけました。 ⑥愛知学院大学の講座受講生とともに、交通事故の注意喚起を図る取組みを実施しました。					
指標	自転車が当事者となる交通事故死傷者数					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	100人以下	100人以下	100人以下	100人以下	100人以下	100人以下
実績	132人					
評価	4					
評価の理由	予定通りの取組みができましたが、死傷者数が目標値を上回りました。					

将来像	Ⅲ 安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！～Protect your smile～					
施策	⑨ 安心・安全に暮らせるまちづくり					
事業	1 交通安全の推進					
取組み名	3 キタク大作戦 子ども・高齢者の交通安全					
担当部署	地域力推進課					
取組みの目的	交通事故の防止をすすめます。					
令和10年度までの方向性	継続的な啓発活動や体験型啓発事業の推進により、子どもや高齢者が当事者となる交通事故の減少をめざします。					
令和6年度目標	子ども・高齢者が当事者となる交通事故死傷者数 80人以下					
令和6年度取組み内容	交通事故が発生する可能性が高い高齢者や子どもたちの交通安全意識の向上を図ります。 ①小学校、幼稚園、保育所における交通安全教室の実施 これから行動範囲、交通手段が広がる子どもに対して、交通ルールやマナーを学ぶ機会を通じて交通安全意識の向上を図ります。 ②子ども向け体験型啓発事業（自転車シミュレータ） 子ども会の行事や学区における交通安全イベントにおいて、自転車の運転技術を検証することにより交通ルールやマナーをわかりやすく学び、交通安全意識の向上を図ります。 ③高齢者向け体験型啓発事業（自動車シミュレータ・自転車シミュレータ） 地域行事などにおいて、自己の運動能力の状態を確認し、自動車及び自転車の適切な運転を心がけてもらいます。 ④ふれあい給食会での啓発活動 交通事故の加害者又は被害者にならないよう講話等を実施します。 ⑤区民まつり、楠フェスタでの啓発 交通安全ゲームや体験型機材を用い、自分の身を守る行動について考える機会を設けます。					
令和5年度取組み内容	交通事故が発生する可能性が高い高齢者や子どもたちの交通安全意識の向上を図りました。 ①小学校、幼稚園、保育所における交通安全教室の実施 これから行動範囲、交通手段が広がる子どもに対して、交通ルールやマナーを学ぶ機会を通じて交通安全意識の向上を図りました。 ②子ども向け体験型啓発事業（自転車シミュレータ） 楠学区における交通安全イベントにおいて、自転車の運転技術を検証することにより交通ルールやマナーをわかりやすく学び、交通安全意識の向上を図りました。 ③高齢者向け体験型啓発事業（自動車シミュレータ・自転車シミュレータ） 楠学区における交通安全イベントにおいて、自己の運動能力の状態を確認し、自動車及び自転車の適切な運転を心がけてもらいました。 ④ふれあい給食会での啓発活動 交通事故の加害者又は被害者にならないよう講話等を実施しました。 ⑤区民まつり、楠フェスタでの啓発 交通安全ゲームや体験型機材を用い、自分の身を守る行動について考える機会を設けました。					
指標	子ども・高齢者が当事者となる交通事故死傷者数					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	80人以下	80人以下	80人以下	80人以下	80人以下	80人以下
実績	87人					
評価	4					
評価の理由	予定通りの取組みができましたが、死傷者数が目標値を若干上回りました。					

将来像	Ⅲ 安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！～Protect your smile～					
施策	⑨ 安心・安全に暮らせるまちづくり					
事業	2 生活安全の推進					
取組み名	1 防犯キャンペーン・防犯パトロールの実施					
担当部署	地域力推進課、楠支所					
取組みの目的	身近で多発する犯罪被害の防止をすすめます。					
令和10年度までの方向性	区民、区役所、警察署、防犯関係機関が協働し、身近で多発する犯罪被害の防止活動の推進を図ります。					
令和6年度目標	街頭犯罪等（10種）の件数 380件以下					
令和6年度取組み内容	北区内で発生件数が多い自転車盗、部品ねらい、住宅対象侵入盗などの街頭犯罪等防止のための啓発活動を実施します。 ①学区防犯委員と協力した防犯パトロールを実施します。 ②区内事業者、UR都市再生機構と協力した啓発活動を実施します。 ③北警察署と連携した防犯教室、防犯講話を実施します。 ④愛知学院大学の講座受講生とともに、防犯意識の高揚を図る取組みを実施します。 ⑤「スキのない地域」を目指し、楠地区連絡協議会の行う犯罪撲滅キャンペーンを共同実施します。 ⑥防犯カメラ、LED防犯灯の設置を促進します。 ⑦区役所庁舎内にて特殊詐欺被害防止等のための防犯キャンペーンを実施します。					
令和5年度取組み内容	北区内で発生件数が多い自転車盗、部品ねらい、住宅対象侵入盗などの街頭犯罪等防止のための啓発活動を実施しました。 ①学区防犯委員等と協力した防犯パトロールを実施しました。 ②区内事業者、UR都市再生機構と協力した啓発活動を実施しました。 ③北警察署と連携した防犯教室、防犯講話を実施しました。 ④愛知学院大学の講座受講生とともに、防犯意識の高揚を図る取組みを実施しました。 ⑤「スキのない地域」を目指し、楠地区連絡協議会の行う犯罪撲滅キャンペーンを共同実施しました。 ⑥防犯カメラ、LED防犯灯の設置を促進しました。 ⑦区役所庁舎内にて特殊詐欺被害防止等のための防犯キャンペーンを実施しました。					
指標	街頭犯罪等（10種）の件数					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	380件以下	380件以下	380件以下	380件以下	380件以下	380件以下
実績	495件					
評価	4					
評価の理由	予定通りの取組みができましたが、目標値を上回りました。					

将来像	Ⅲ 安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！～Protect your smile～					
施策	⑨ 安心・安全に暮らせるまちづくり					
事業	2 生活安全の推進					
取組み名	2 住宅防火対策の推進					
担当部署	北消防署 予防課					
取組みの目的	住宅火災の死者をなくすために住宅防火対策を推進します。					
令和10年度までの方向性	住宅用火災警報器の設置及び家庭の火気管理意識の向上を図ります。					
令和6年度目標	訪問防火指導等を行った世帯における防火指導後の住宅用火災警報器の設置率 85%以上					
令和6年度取組み内容	共同住宅及び一般住宅併設店舗への立入検査、高齢者世帯を対象とした訪問防火指導、保育施設で実施するおもちゃ花火教室、各種学校等での防火防災講話並びに巡回広報などの機会をとらえて住宅用火災警報器の設置促進その他火気管理を始めとする住宅防火対策を推進します。					
令和5年度取組み内容	共同住宅及び一般住宅併設店舗への立入検査(令和6年3月末時点615件)及び高齢者世帯を対象とした訪問防火指導(令和6年3月末時点225件)を行い、住宅用火災警報器の設置促進その他火気管理を始めとする住宅防火対策を推進しています。また、保育施設で実施するおもちゃ花火教室、各種学校等での防火防災講話及び巡回広報などでも住宅防火対策の呼びかけを行っています。					
指標	訪問防火指導等を行った世帯における防火指導後の住宅用火災警報器の設置率					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	85%以上	85%以上	85%以上	85%以上	85%以上	85%以上
実績	92%					
評価	5					
評価の理由	令和6年3月まで訪問防火指導等を実施するため、実績・評価は令和6年3月末時点での暫定値です。					

将来像Ⅲ

安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！

～Protect your smile～

施策１０ 快適に暮らせるまちづくり

指標	現状値 (令和５年度)	目標値 (令和１０年度)
「だれもが快適に生活できる環境が整っている」 と思う区民の割合	51.0%	60%
ペットの飼い方マナー啓発活動の回数	７回	10回



将来像	Ⅲ 安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！～Protect your smile～					
施策	⑩ 快適に暮らせるまちづくり					
事業	1 町を美しくする運動					
取組み名	1 地域ぐるみの清掃活動の推進					
担当部署	地域力推進課					
取組みの目的	区民一人ひとりが美しいまちづくりに心掛けるとともに、地域において積極的な参加のもと、ゴミ減量意識の普及及び啓発活動を展開します。					
令和10年度までの方向性	区民、関係機関、民間事業所、大学などと協働で清掃活動を実施します。					
令和6年度目標	まちがきれいだと感じている区民の割合 75%以上					
令和6年度取組み内容	①6月の全市一斉クリーンキャンペーンの日を中心に地域や環境事業所及び土木事務所と連携した清掃活動を実施します。 ②区内民間事業所及び愛知学院大学の学生などと協働で清掃活動を実施します。 ③毎月25日の「ウェルカムなごや・クリーンアップ運動の日」に昼休みを利用した職員による清掃活動を実施します。 ④所有者に対し、雑草やごみ等で汚れた空地及び建物の調査や適正な維持管理を勧奨します。					
令和5年度取組み内容	①6月の全市一斉クリーンキャンペーンの日を中心に地域や環境事業所及び土木事務所と連携した清掃活動を実施しました。 ②区内民間事業所及び愛知学院大学の学生などと協働で清掃活動を実施しました。 ③毎月25日の「ウェルカムなごや・クリーンアップ運動の日」に昼休みを利用した職員による清掃活動を実施しました。 ④所有者に対し、雑草やごみ等で汚れた空地及び建物の調査や適正な維持管理を勧奨しました。					
指標	まちがきれいだと感じている区民の割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	75%以上	75%以上	75%以上	75%以上	75%以上	75%以上
実績	60.1%					
評価	4					
評価の理由	予定通りの取組みができましたが、目標を下回りました。					

将来像	Ⅲ 安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！～Protect your smile～					
施策	⑩ 快適に暮らせるまちづくり					
事業	1 町を美しくする運動					
取組み名	2 花いっぱい運動					
担当部署	地域力推進課					
取組みの目的	区の花「コスモス」の普及を図り、地域を花や緑でいっぱいにします。					
令和10年度までの方向性	地域や保育園、学校及び事業所と協力してコスモスの普及と地域緑化の推進を図ります。					
令和6年度目標	区の花が「コスモス」であることを知っている区民の割合 60%以上					
令和6年度取組み内容	①学区及び町内会へコスモスやその他の花苗を斡旋します。 ②区役所来庁者へコスモスの種を配布します。 ③保育園・幼稚園、小・中学校、高校、大学へコスモスの苗を配布します。 ④病院や社会福祉施設など花壇を有する事業所へコスモスの苗を配布します。 ⑤区内の区民が集う公所へコスモスの苗を配布します。 ⑥動画放映などにより、区役所・図書館でコスモスのPRをします。					
令和5年度取組み内容	①学区及び町内会へコスモスやその他の花苗を斡旋しました。 ②区役所来庁者へコスモスの種を配布しました。 ③保育園・幼稚園、小・中学校、高校、大学へコスモスの苗を配布しました。 ④病院や社会福祉施設など花壇を有する事業所へコスモスの苗を配布しました。 ⑤区内の区民が集う公所へコスモスの寄植えを配布しました。 ⑥動画放映などにより、図書館でコスモスのPRをしました。					
指標	区の花が「コスモス」であることを知っている区民の割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	60%以上	60%以上	60%以上	60%以上	60%以上	60%以上
実績	35.3%					
評価	3					
評価の理由	概ね予定通りの取組みができましたが、目標を下回りました。					

将来像	Ⅲ 安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！～Protect your smile～					
施策	⑩ 快適に暮らせるまちづくり					
事業	1 町を美しくする運動					
取組み名	3 違反広告物をなくす運動					
担当部署	地域力推進課					
取組みの目的	美しい街の景観の確保をすすめます。					
令和10年度までの方向性	パトロール実施により、事業所・事業主の違法広告物意識の向上を図ります。					
令和6年度目標	商店街関係者等の事業者の意識向上を図ります。					
令和6年度取組み内容	①警察など、関係機関と連携した違反広告物パトロールを行い、公共空間である電柱、街路樹、道路等に掲出された張り紙、看板、のぼり旗など違反広告物を掲げる事業所に対して住宅都市局や土木事務所が指導を行います。 ②PTA全市一斉パトロールにおいて違反広告物を把握し、対象事業所に対して関係機関と連携して指導を行います。					
令和5年度取組み内容	①関係機関と連携した違反広告物パトロールを行い、公共空間である電柱、街路樹、道路等に掲出された張り紙、看板、のぼり旗など違反広告物を掲げる事業所に対して住宅都市局や土木事務所が指導を行いました。 ②PTA全市一斉パトロールにおいて違反広告物を把握し、対象事業所に対して関係機関と連携して指導を行いました。					
指標	商店街関係者等の事業者の意識向上を図る。					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	-	-	-	-	-	-
実績	-					
評価	4					
評価の理由	予定通りの取組みができました。					

将来像	Ⅲ 安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！～Protect your smile～					
施策	⑩ 快適に暮らせるまちづくり					
事業	2 犬猫の飼い方マナーの向上					
取組み名	1 犬猫の飼い主マナーの向上等					
担当部署	保健センター健康安全課					
取組みの目的	犬猫による迷惑防止対策を推進し、人とペットの共生するまちをめざします。					
令和10年度までの方向性	ペットの飼い方マナー啓発を継続します。					
令和6年度目標	ペットの飼い方マナー啓発活動 10回以上					
令和6年度取組み内容	①ペットの飼い主への取組み ・窓口来所、パトロール、各種イベント等の機会を通じて、飼犬のフンの持ち帰りや危害防止等、飼猫の室内飼養の推進等を指導・啓発します。 ・ペットへの身元表示の重要性等を周知し、マイクロチップ装着補助券を交付します。 ・ペットの飼い主と接する機会の多いペット関連事業者等を活用した啓発を実施します。 ②区民への取組み ・犬のフンや放し飼い等でお困りの方に対し、注意喚起を促す看板やステッカーを配布します。 ・猫の無責任な餌やり等でお困りの方に対し、猫忌避装置の貸出等を行います。 ・のら猫による迷惑や殺処分頭数の減少を目的とした活動を行う区民に対し、避妊去勢手術補助券を交付します。					
令和5年度取組み内容	①ペットの飼い主への取組み ・窓口来所者への啓発：880件 ・犬のフン害防止パトロール：3件（六郷・杉村・東志賀学区） ・イベントでの啓発：10月区民まつり197人、11月防災フェスタ247人 ・4月狂犬病予防集合同注射会場での啓発：4回579件 ・保健環境委員会の協力によるポスター掲示（犬のフン害防止） ②区民への取組み ・ステッカー等配布件数：犬12件、猫4件 ・猫忌避装置貸出件数：4件 ・のら猫の避妊去勢手術補助券交付件数：331件					
指標	ペットの飼い方マナー啓発活動					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	10回以上	10回以上	10回以上	10回以上	10回以上	10回以上
実績	10回					
評価	5					
評価の理由	令和5年5月より新型コロナウイルス感染症が5類感染症となったことから、狂犬病予防集合同注射会場やイベント会場への来場者が増え、多くのペットの飼主へ直接啓発する事ができた。					

将来像	Ⅲ 安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！～Protect your smile～					
施策	⑩ 快適に暮らせるまちづくり					
事業	2 犬猫の飼い方マナーの向上					
取組み名	2 ペットの災害対策					
担当部署	保健センター健康安全課					
取組みの目的	ペットの災害対策の視点から日頃のしつけの重要性等を啓発し、ペットを飼っている方と飼っていない方の双方が快適で安心して暮らせるまちをめざします。					
令和10年度までの方向性	総合防災訓練でのペット同行避難訓練を継続します。					
令和6年度目標	総合防災訓練でのペット同行避難訓練の実施					
令和6年度取組み内容	①ペットの災害対策の啓発 犬の新規登録等に関する窓口来所者、公園巡回や区民まつり等の機会において、ペットの災害対策として日ごろから備えておくべきグッズやしつけの重要性を啓発します。 ②同行避難訓練の実施 災害時の混乱を避けるためにも、飼主だけでなくペットを飼っていない地域住民の理解を得られるよう、総合防災訓練時にペットの同行避難ルールについて、広く啓発を行います。 ③ペット同行避難の区民への啓発 区役所行政モニターや市公式ウェブサイト等を活用して、ペットが避難所へ同行避難する事がある旨を啓発します。					
令和5年度取組み内容	①ペットの災害対策の啓発 ・窓口来所者への啓発：515件 ・ペット防災関係グッズの展示等の啓発： 4月狂犬病予防集合注射4会場 10月北区区民まつり 11月防災フェスタ ・市公式ウェブサイトの犬の登録手続きのサイトに、ペットの防災のまとめサイトへのリンクを作成 ②同行避難訓練の実施 9月5日の総合防災訓練にて、ペット同行避難における避難所のルールとペット避難時の受付方法を説明しました。 ③ペット同行避難の区民への啓発 広報なごや9月号北区版にて、ペット同行避難に関する記事を掲載しました。 10月北区区民まつり、11月防災フェスタにてパネルアンケートを実施し、名古屋市立小中学校がペット同行避難可能な避難所である事を啓発しました。					
指標	総合防災訓練でのペット同行避難訓練の実施					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	—	—	—	—	—	—
実績	ペット同行避難の受付方法説明					
評価	4					
評価の理由	避難所にペットが同行避難する場合を想定して説明を実施した。参加者にぬいぐるみを使用した模擬受付を体験してもらった。					

将来像	Ⅲ 安心・安全・快適で、笑顔がいっぱいのまちに！～Protect your smile～					
施策	⑧ 地域防災力の高いまちづくり ⑩ 快適に暮らせるまちづくり					
事業	⑧2 防災意識の啓発の啓発・向上事業 ⑩3 中小河川の美化の啓発・向上事業					
取組み名	1 中小河川の美化及び防災意識啓発・向上事業					
担当部署	地域力推進室・総務課					
取組みの目的	北区は中小河川が多く、身近な水辺空間として、区民に親しまれている一方で、雨水期には氾濫し水害となるおそれがあります。河川ごみは、水辺の景観を悪化させるとともに、水門樋門の操作等に支障をきたします。河川にごみを投棄しないように、区民に対し意識の啓発、向上を図るための看板を作成し、河川沿いに設置します。					
令和10年度までの方向性	安心・安全・快適なまちの実現のため、実情や環境の変化に応じたまちの美化・防災意識の啓発・向上に取り組みます。					
令和6年度目標	生活環境の向上・防災意識の向上					
令和6年度取組み内容	看板を作成し、河川沿いに設置することにより、河川にごみを投棄しないように、区民に対し意識の啓発、向上を図ります。					
令和5年度取組み内容						
指標	看板の作成					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	—	20枚	—	—	—	—
実績	—		—	—	—	—
評価	—		—	—	—	—
評価の理由						

親しまれ信頼される区役所づくり・その他の取組み



将来像	親しまれ信頼される区役所づくり					
施策	① 親しまれ信頼される区役所づくり					
事業	1 区民ニーズの把握・区政への反映					
取組み名	1 区民会議・区民アンケート・区政運営方針					
担当部署	企画経理課					
取組みの目的	区民の意識やニーズなどを把握し、取組みに反映することで、区政への参画や協働を推進します。					
令和10年度までの方向性	参加する区民が話しやすく、意見を出しやすい環境づくり、区内公所等の顔の見える関係づくりをより一層すすめます。区民アンケートにより把握した区民のニーズを区政運営方針に反映します。					
令和6年度目標	区民会議参加者からの意見聴取（アンケート含む） 参加者の48%以上					
令和6年度取組み内容	・区民会議等の実施 区内にある団体などで構成する会議において、区政運営方針の振り返りや北区のめざす将来像達成のための取組みについてのご意見をいただき、今後の区政にいかします。 ・区民アンケートの実施 区民2,000人アンケートを実施し、結果をコスモスビジョン(北区将来ビジョン)における成果指標の進捗や今後の取組みの参考とします。また、区民アンケートに区政運営方針を紹介するリーフレットを同封し周知を図ります。 ・区政運営方針の作成（概要版を含む。） コスモスビジョン(北区将来ビジョン)に基づいた区政運営方針を作成し、周知を図ります。					
令和5年度取組み内容	・区民会議の実施 区内にある団体などで構成する会議で、区政運営方針の振り返りや北区のめざす将来像達成のための取組みについてのご意見をいただきました。（5月17日、10月19日） ・第2期区将来ビジョン（案）の作成（新規） 第1期区将来ビジョンや区を取り巻く社会状況の変化を踏まえ、令和6～10年度の区の取組みの方針を体系化しまとめます。 ・区政運営方針の作成（概要版を含む。） コスモスビジョン(北区将来ビジョン)の令和5年度取組み事業一覧（区政運営方針）を作成し、周知を図りました。印刷物の配布に限らず、2次元コードを活用して、既存の広報媒体・チラシと組み合わせる幅広く周知を図りました。 ・区民アンケートの実施 区民2,000人アンケートを実施し、結果をコスモスビジョン(北区将来ビジョン)における成果指標の進捗や今後の取組みの参考にしました。また、区民アンケートに区政運営方針を紹介するリーフレットを同封し周知を図りました。					
指標	区民会議参加者からの意見聴取（アンケート含む） 参加者の60%以上					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値		48%以上	51%以上	54%以上	57%以上	60%以上
実績	41.8%					
評価	…					
評価の理由	当初値（令和5年度 目標値）が存在しないため。					

将来像	親しまれ信頼される区役所づくり					
施策	① 親しまれ信頼される区役所づくり					
事業	2 誰もが利用しやすい区役所づくり					
取組み名	1 来庁者サービスの充実					
担当部署	総務課					
取組みの目的	来庁されるお客様に、身近な行政機関として親しまれ、職員の対応にご満足いただき、信頼される区役所をめざします。					
令和10年度までの方向性	区民アンケートなどで区民の皆さまのニーズを把握し、区民サービスの向上に努めます。					
令和6年度目標	区民アンケートで「区役所職員の対応に満足・やや満足」と回答した区民の割合 100%					
令和6年度取組み内容	区民の皆さまに、親しまれ信頼される区役所となるよう区民の皆さまの意見を聞き、施設整備等に取り組むとともに、職員の接遇3S（スマイル「笑顔で」、スピーディー「素早く」、セキュリティ「正確に」）を向上させる取組みを行います。 心地よい環境づくり（庁舎周辺清掃、季節の花の植栽、待合環境等の整備） 3S運動の推進（3Sリーダーの設置、研修の実施）					
令和5年度取組み内容	来庁されるお客様にとって心地よい空間となるよう、利用しやすい施設環境の整備、季節にあわせたおもてなし等によるお客様サービスの充実を図ります。来庁されるお客様からの意見をもとに、分かりやすく、利用しやすい区役所づくりをめざします。 ①毎月25日：庁舎周辺等の清掃活動の実施（4月、5月、6月、9月、10月、11月、12月、1月に実施） ②5月、7月、10月、12月、3月：コスモスなど季節の花の植栽 ③通年：季節の小物（風鈴など）、生け花による装飾 ④通年：1階フロアや庁内放送でのジャズ音楽による心地よい空間づくり ⑤通年：区役所1階・支所1階待合スペースに無料Wi-Fi試行設置 ⑥7月：男性トイレへのサンタリーボックスの配備（新規） 3S運動（スマイル「笑顔で」、スピーディー「素早く」、セキュリティ「正確に」）を心掛け対応します。 ①区役所職員の取組み 職員の窓口対応の意識を向上させるための取組みを検討、実施します。 ・推進シートの作成 各所属で3S課題を洗い出し、具体的な改善策を「推進シート」にまとめました。（4月） ・推進リーダーの設置 各所属で3S推進リーダーを選定。所属長とともに、具体的な改善取組みを推進し、取組みの振り返りを行いました。（10月、2月） ・推進リーダー接遇研修 選定した各所属の3S推進リーダーに接遇スキルの向上を目的とした研修を行いました。（11月） ②3S運動推進の認知度向上 区民の皆さまに庁内放送やポスター掲示等を通して、運動の趣旨などを周知しました。（通年） 窓口アンケートのアンケート用紙裏面に3S運動推進に関する独自項目を追加して実施しました。（11月）					
指標	区民アンケートで「区役所職員の対応に満足・やや満足」と回答した区民の割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	100%	100%	100%	100%	100%	100%
実績	75.4%					
評価	4					
評価の理由	目標値の100%には達しなかったが、おおむね職員の対応に満足いただいているため。					

将来像	親しまれ信頼される区役所づくり					
施策	① 親しまれ信頼される区役所づくり					
事業	2 誰もが利用しやすい区役所づくり					
取組み名	2 来庁者サービスの充実					
担当部署	市民課					
取組みの目的	来庁されるお客様に心地よく感じていただけるサービスの充実					
令和10年度までの方向性	区民アンケートなどで区民の皆さまのニーズを把握し、区民サービスの向上に努めます。					
令和6年度目標	区民アンケートで「区役所職員の応対に満足・やや満足」と回答した区民の割合 100%					
令和6年度取組み内容	来庁されるお客様にとって心地よい空間となるよう快適な空間づくりなどお客様サービスの充実を図ります。 (新規)お待たせ装置の導入 お客様の電話に即応できない時、お待たせ中も音声案内メッセージで情報提供をする。 ① 通年 結婚メモリアルボードでの記念撮影(1階ロビー) ② 通年 出生届提出の方へ出生お祝いカードの贈呈 ③ 通年 ジャズ音楽による心地よい空間づくり(1階フロア) ④ 通年 絵画、書道展示スペースの提供(1階通路等) ⑤ 通年 市民へ窓口の待ち人数の情報を提供 来庁されるお客様からの意見をもとに、分かりやすい、利用しやすい区役所づくりを目指します。					
令和5年度取組み内容	来庁されるお客様にとって心地よい空間となるよう快適な空間づくりなどお客様サービスの充実を図りました。 <u>来庁者のスムーズな案内のために、番号発券機を新設。(新規)</u> <u>ロビーチェアー増設により待合スペースを充実。(新規)</u> ① 通年 結婚メモリアルボードでの記念撮影(1階ロビー) ② 通年 出生届提出の方へ出生お祝いカードの贈呈 ③ 通年 ジャズ音楽による心地よい空間づくり(1階フロア) ④ 通年 絵画、書道展示スペースの提供(1階通路等) ⑤ 通年 市民へ窓口の待ち人数の情報を提供 ※混雑ランプから番号発券機連動の待ち人数をウェブで確認できる内容に変更					
指標	区民アンケートで「区役所職員の応対に満足・やや満足」と回答した区民の割合					
年度	令和5年度(当初値)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	100%	100%	100%	100%	100%	100%
実績	75.4%					
評価	4					
評価の理由	①②婚姻届・出生届という人生の節目に区役所がお祝いする仕組みが市民に喜ばれました。 ③④市民課独自の取組みに制約がある中、他課と連携し心地よく感じていただける空間づくりができました。 ⑤窓口の混雑状況がわかるようになり、職員の応援体制を円滑に行うことができたため、混雑状況の緩和につながりました。					

親しまれ信頼される区役所づくり	
事業	2 誰もが利用しやすい区役所づくり
取組み名	3 多文化共生に向けた取組み
担当部署	全所属
取組みの目的	外国人区民の方にも必要な情報が伝わり、理解されるよう区役所サービスの充実を図ります。
令和6年度 取組み内容	ICTを活用した多言語化など多様な手段により外国人区民に分かりやすい区役所サービスの充実を図ります。 ①外国語フロアサービスの配置（保険年金課） ネパール語 毎週月曜日 午前8時45分から午後5時15分まで（ただし、正午から午後1時または午後1時から午後2時までは昼休みのため不在） ②ポケットークを利用した通訳の実施（保険年金課・保健予防課） ③番号発券機の多言語対応（令和5年3月～）（市民課） ④名古屋転入ウェルカムキットの配布（市民課）

その他の取組み	
取組み名	1 愛知学院大学、名古屋造形大学と連携した取組みの推進
担当部署	全所属
取組みの目的	地域社会の発展に寄与することを目的に愛知学院大学や名古屋造形大学と連携します。
令和6年度 取組み内容	北区内にキャンパスを置く愛知学院大学・名古屋造形大学と連携し、まちづくり、防災、生涯学習、文化など幅広い分野において、相互に協力し、地域社会の発展に寄与することを目的に取り組んでいきます。 ①愛知学院大学名城公園キャンパス及び名古屋造形大学キャンパス内にキタク大作戦の標語を記した横断幕を掲出し交通安全意識の高揚を図ります。 ②愛知学院大学の講座受講生とともに、交通事故の注意喚起、防犯意識の高揚を図る取組みを実施します。（再掲） 「キタク大作戦 自転車の安全利用促進」「防犯キャンペーン・防犯パトロールの実施」参照 ③サステナまち計画の開催（再掲） 若者を対象として、地域課題をテーマに「サステナブル＝持続可能な」社会やまちづくりについて学ぶことができるワークショップを開催します。 地元企業、愛知学院大学、名古屋造形大学、青少年交流プラザと連携して実施します。 「サステナまち計画」参照 ④スポーツ・健康づくりによるまちづくりコンソーシアム 愛知学院大学、企業、団体等と連携体制を構築し、地域社会の活性化を目的として、スポーツ・健康づくりを推進します。
令和5年度 取組み内容	北区内にキャンパスを置く愛知学院大学・名古屋造形大学と連携し、まちづくり、防災、生涯学習、文化など幅広い分野において、相互に協力し、地域社会の発展に寄与することを目的に取り組んでいきます。 ①愛知学院大学名城公園キャンパス及び名古屋造形大学キャンパス内にキタク大作戦の標語を記した横断幕を掲出し交通安全意識の高揚を図りました。 ②愛知学院大学の講座受講生とともに、交通事故の注意喚起、防犯意識の高揚を図る取組みを実施しました。（再掲） 「キタク大作戦 自転車の安全利用促進」「防犯キャンペーン・防犯パトロールの実施」参照 ③サステナまち計画の開催（再掲） 若者を対象として、地域課題をテーマに「サステナブル＝持続可能な」社会やまちづくりについて学ぶことができるワークショップを開催しました。 地元企業、愛知学院大学、名古屋造形大学、青少年交流プラザと連携して実施しました。 「サステナまち計画」参照 ④スポーツ・健康づくりによるまちづくりコンソーシアム 愛知学院大学、企業、団体等と連携体制を構築し、地域社会の活性化を目的として、スポーツ・健康づくりを推進します。 ⑤みらいの北区ダンボールタウンプロジェクト（再掲） 北区への愛着を育むことを目的とし、小学4年生から中学3年生を対象にダンボールで未来の北区を創作するワークショップを開催するにあたり、ワークショップの企画運営を担うメンバーの募集について、愛知学院大学・名古屋造形大学の協力を受け実施しました。 「みらいの北区ダンボールタウンプロジェクト」参照

その他の取組み	
取組み名	2 独立行政法人都市再生機構（UR）と連携した取組みの推進
担当部署	全所属
取組みの目的	持続可能な地域社会づくりを目的に独立行政法人都市再生機構と連携し取り組んでまいります。
令和6年度 取組み内容	尾上団地において「地域医療福祉拠点化」をすすめることを契機とした独立行政法人都市再生機構（UR）との連携協定に基づき、少子高齢化への対応や災害に強いまちづくりなど社会環境の変化に伴う多様化する地域課題に対応し、持続可能な地域社会づくりを目的に取り組んでいきます。 ①UR都市再生機構と協力した啓発活動を実施します。（再掲） 「防犯キャンペーン・防犯パトロールの実施」参照 ②区内のUR団地集会所等で、防災及び福祉関連の講話、介護予防等の普及啓発事業を実施します。
令和5年度 取組み内容	尾上団地において「地域医療福祉拠点化」をすすめることを契機とした独立行政法人都市再生機構（UR）との連携協定に基づき、少子高齢化への対応や災害に強いまちづくりなど社会環境の変化に伴う多様化する地域課題に対応し、持続可能な地域社会づくりを目的に取り組んでいきます。 ①UR都市再生機構と協力した啓発活動を実施しました。（再掲） 「防犯キャンペーン・防犯パトロールの実施」参照 ②区内のUR団地集会所等で、防災及び福祉関連の講話、介護予防等の普及啓発事業を実施しました。

その他の取組み	
取組み名	3 名古屋大学、デンソーと連携したICTを活用した取組みの推進
担当部署	全所属
取組みの目的	まちづくりなど様々な分野でICTを活用した取組みを推進します。
令和6年度 取組み内容	北区のさまざまな取組みにおけるICTの利活用について、国立大学法人名古屋大学、株式会社デンソーと連携した検討や実施をすすめます。 ①オープンデータによる北区の魅力発信 北区の写真をオープンデータとして公開しています。 ②ICT利活用推進プロジェクトチーム会議を開催し、北区の魅力、健康、福祉及び安心安全なまちづくりを推進するためのICT利活用策の検討や、北区役所における業務の効率化のための方策の検討、実験などを行います。 ③シニアのデジタル利活用の推進（再掲） 名古屋大学情報学研究科及び北区デジタル支援ボランティアと連携して、デジタル相談会の開催等、高齢者のデジタルリテラシーの向上に取り組むとともに、デジタルを活用した介護予防、見守り・孤立防止の取組みを進めていきます。
令和5年度 取組み内容	北区のさまざまな取組みにおけるICTの利活用について、国立大学法人名古屋大学、株式会社デンソーと連携した検討や実施をすすめます。 ①オープンデータによる北区の魅力発信 北区の写真をオープンデータとして公開しています。 ②ICT利活用推進プロジェクトチーム会議を開催し、北区の魅力、健康、福祉及び安心安全なまちづくりを推進するためのICT利活用策の検討や、北区役所における業務の効率化のための方策の検討、実験などを行います。 ③シニアのデジタル利活用の推進（再掲） 名古屋大学情報学研究科及び北区デジタル支援ボランティアと連携して、デジタル相談会の開催等、高齢者のデジタルリテラシーの向上に取り組むとともに、デジタルを活用した介護予防、見守り・孤立防止の取組みを進めていきます。

担当局	区内における各局事業
防災危機管理局	個別避難計画作成モデル事業（地域防災課） 地区防災カルテを活用した防災活動の推進（地域防災課） 木造住宅密集地域における感震ブレイカーの重点的な設置促進（防災企画課）
総務局	西部医療センターにおける災害拠点病院機能維持等に係る新棟整備の設計（市立大学課）
スポーツ市民局	コミュニティセンターのリニューアル改修（如意）（地域振興課）
住宅都市局	大曽根北土地区画整理事業（大曽根北・筒井都市整備事務所）
緑政土木局	幹線道路等の整備（道路改良・光音寺内田橋線（田幡））（道路建設課） 幹線道路等の整備（電線類の地中化・名古屋環状線（北部工区））（道路建設課） 名城公園北園・地下鉄名城公園駅間地下横断歩道の整備（道路維持課） 名城公園北園の再生（緑地事業課） 自転車利用環境整備（自転車利用課） 橋りょうの改築（橋りょう整備・水分橋）（道路建設課） 橋りょうの耐震補強（喜惣治橋）（道路建設課） 河川の豪雨対策（準用河川久田良木川）（河川工務課） 準用河川の整備（準用河川境川）（河川工務課） 庄内用水頭首工の改修の設計（河川工務課）
上下水道局	下水道の浸水対策（下水道計画課）
交通局	地下鉄のリニューアル（駅務課） 地下鉄駅ホームの冷房化（駅務課）
消防局	戸別訪問による防災用品を活用した地域防災力向上促進事業（消防課）

令和6年度区政運営方針についての皆さまのご意見・ご提案をお寄せください。

名古屋市北区役所区政部企画経理課

〒462-8511 名古屋市北区清水四丁目17番1号

電話：052-917-6428・6429

ファクシミリ：052-914-5752

メールアドレス：a9176427@kita.city.nagoya.lg.jp

ホームページ：<http://www.city.nagoya.jp/kita/>